

# 信 頼

西大和学園  
育友会報



# 目 次

---

●巻頭言 育友会会長 西上正幸「36期の皆様へ」	1
●祝卒業 特集(1) 教職員から卒業生に「贈る言葉」	2
●PHOTO TOPICS 第37回 清榮祭『和』	14
●校長先生ってどんな人？ 飯田校長にインタビュー!!	17
●海外大学進学プロジェクト	21
●祝卒業 特集(2) 保護者と卒業生の手紙	24
中学3年生の一筆啓上「愛する家族」への短い手紙	
高校3年生の一筆啓上「愛する家族」への短い手紙	
●祝卒業 特集(3) 保護者と卒業生の手紙	27
中学3年生の保護者からの一筆啓上「愛する子どもたち」への短い手紙	
高校3年生の保護者からの一筆啓上「愛する子どもたち」への短い手紙	

---

## 『信 頼』 第75号

発 行 西大和学園育友会

発行日 令和6年3月1日

印 刷 令和6年3月1日

〒636-0082 奈良県河合町薬井295番地

TEL 0745-73-6565(代) FAX 0745-73-1947

西大和学園ホームページ

<http://www.nishiyamato.ed.jp/>

## 巻頭言

# 「36期の皆様へ」

育友会会長

西上 正幸



花々の咲きほころぶ季節となりました、この春、西大和学園中学校・高等学校を卒業される皆さん、ご卒業おめでとうございます。

また、保護者の皆様には、この一年間育友会活動におきまして深いご理解とご協力いただきました事に感謝申し上げます。誠に有り難うございます。

さて、皆さんは、夢や希望を胸にこの西大和学園に入学されてから6年間或いは3年間の学園生活でしたが、あつという間ではなかったでしょうか。

学校生活では中学・高校においてクラブ活動、文化祭、体育祭等、様々な行事を体験されました。文化祭では仲間と共に様々なアイデアを練りあげて創造的なパフォーマンスを作り上げ、そして学年を越えた絆を育んできたことでしょう。そして花火大会ではコロナ禍を凌いだ希望を打ち上げ、一体感で競いあった体育祭では友達との友情をより一層深められたのではないのでしょうか。その様子は、いずれも感動を与える素晴らしいものでした。36期の皆さんの少し心残りは、アメリカへの語学研修やアジア探究プログラムを体験する事ができなかったことです。この悔しさは、

将来の楽しみにして大学生になってからチャレンジしてみてください。また、コロナ禍においては先生方のご尽力で素早く対応をして頂き、安心安全に充実した学園生活を送れている有り難さを生徒の皆さんが一番身近で感じ取られたと思います。

卒業生の皆さんにとって、これからが自分の夢へ向かってゆく過渡期だと思います。西大和学園で培った経験と豊富な知識。そして何より素晴らしい『仲間』を一生の財産とし、この学園の卒業生として誇りと自信を糧に、これ以上に心身を鍛錬し自分自身に磨きをかけられ、未来にむけて自分の夢を実現して行って欲しいと存じます。その際、周りの人に対して配慮のできる温かい心と広い視野を持って世界のリーダーとして羽ばたかれる事を願っています。

最後になりましたが、子供たちをここまで全力で惜しむ事なく熱心にご指導頂いた、理事長、学園長、校長を始め教職員の皆様、そして学園生活にお世話頂いた職員の皆様に心から感謝申し上げます。そして西大和学園の益々の発展と西大和学園卒業生たちの各方面でのご活躍をお祈り申し上げます。



ありがとう、11,753名

学園長  
岡田 清弘

2018年、皆さんは中学1年生でした。6月、アメリカのトランプ大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長の首脳会談がシンガポールで実現しました。当時、このニュースを見ていて世界の人々が笑顔で手をつなぐ世界平和の絵をイメージしたのを覚えています。



そして、2021年、皆さんは高校に進学しました。2021年は、トランプさんによって、民主党のジョー・バイデンさんが大統領に就任しました。副大統領には、女性初、黒人としても初となるカマラ・ハリスさんが就任されたのも印象的でした。

皆さんも悔しい思いをさせられたコロナ禍によって、1年延期して開催された東京オリンピックもまだ記憶に新しいところです。

経済産業省が、自動車、電機、産業機械、エネルギー、小売、物流、建設、金融といった各業種から、グローバル競争を戦う大企業の社長や役員の方を招いて「次の社会を形づくる若い世代にどんな能力や姿勢が求められるか」を聞いている記事を見つけました。

「常識や前提にとらわれず、ゼロからイチを生み出す能力」

「夢中を手放さず一つのことを掘り下げていく姿勢」

「グローバルな社会課題を解決する意欲」

「多様性を受容し他者と協働する能力」

といった、基礎能力や高度な専門知識だけでなく、根源的な意識・行動面に至る能力や姿勢が求められていることがわかります。

さて、36期生の皆さん、卒業おめでとうございます。

皆さんにとってこれから、西大和学園は母校となります。卒業の日、少しだけ時間を作って、西大和学園での学校生活を振り返ってみてください。そのときの感慨が、いつまでも記憶に残るはず。個人の限られた知識や素朴な日常感覚だけでは処理できない大きな問題に出会った時も、西大和学園での生活や友人の事を思い出してください。きっとそこからまた新しい展開が得られることでしょう。

今春、西大和学園の卒業生は11,753名となりました。



青春の夢に忠実であれ

校長  
飯田 光政

36期生のみなさん。出逢ってくれてありがとう。

これだけたくさんの方がいる中で、これだけたくさんの方の学校がある中で、君たちとここで出逢えたのは奇跡的な確率です。君たちの大事な青春にどれだけ多くの経験を一緒にできたのかと思うと、ただただ感謝です。西大和学園を選んでくれて、そして出逢ってくれてありがとう。

先日、ある卒業生の結婚式に招待して頂き、参列してきました。幸せそうな顔をした新郎（卒業生）とご家族の方々。新郎の同級生（卒業生）とも再会でき、私にとっても幸せなひと時でした。

我々教師の究極目標は、「携わった子たちが幸せになること」です。その上で、その幸せを周囲の人たちに注げるような人になってくれること。そのためにはまず、その子たち自身が幸せにならないと始まらないのです。

子どもたちが大人になり、中年になり、歳を取っていく中、浮き沈みはあっても何とか乗り越え、元気にしていること。元気に、笑顔で「幸せだなあ」と思っていることが、我々教師にとって最高の結果です。

しかし、我々はそれを確認できない。自分の教育が合っていたのか、その子の幸せに貢献できたのかを確認できない。これを読んでいただいております親御さんはどうですか？小中高とお世話になった先生に、「結婚しました」、「就職して、いま、こんな仕事をしています」、「子どもができました」、「孫ができました」、「幸せにしています」と報告をしたことがありますか？ほとんどの方がされたことがないと思います。

でも、それでいいんです。我々はそんな見返りが欲しくて教師をしているわけではありません。たまに風の噂で活躍していることを聞くことができたら最高だし、今回のように結婚式に招待してもらえるなんて、これ以上ない喜びです。でも、心配なのは心配なのです。

元気にしているのだろうか？ 生きているのだろうか？

笑っているのだろうか？

友人に恵まれているのだろうか？

なので、必ず元気でチャレンジし、活躍してください。必ず笑ってすべてを乗り越えてください。必ず幸せになってください。それらを夢見て、君たちと過ごしてきました。そのチャレンジ精神とtoughさと笑顔で西大和学園で獲得したはず。君らに伝授したはず。また、どこからか風の噂で君たちの話を聞けることを楽しみにしています。

振り返り、帰って来なくて大丈夫です。前を向いて走り続けてください。さみしいけれど、信じています。そして、どうしてもダメになりそうなきには、どうぞ頼って帰ってきてください。いつまでも君たちの味方のままです。

卒業、おめでとう。



「グレートレース」

教 頭  
牧 村 繁 宏

皆さんは、NHKBSで放送している「グレートレース」をご覧になったことがあるだろうか。ご存知無い方が多いと思うので、番組の内容を簡単に紹介しておきたい。極寒の大地を単独で500km走破したり、砂漠を10日間で走破したりする、いわゆる鉄人レースである。この番組のよいところは、優勝したヒーローに焦点をあてたり、有名ランナーを追いかけたりせずに、ランナー一人ひとりの苦悩と向き合ってくれる。私も、そのようなランナー一人ひとりに肩入れしてつい、見てしまう。出場するランナーも様々で、いわゆるプロランナー（スポーツ用品メーカーがスポンサーとしてついている）もいれば、リタイアしたサラリーマンまでいる。それぞれが優勝であったり、完走であったり目標を持っている。そして出場した皆が、レースの途中で肉体や精神の限界とぶつかり、苦悩する。それを乗り越えられなかったものは優勝を逃し、あるいはリタイアすることとなり、目標を達成できない。

私はこの番組を見たときの感動（というかこれまで何も挑戦してこなかった自分自身の情けなさ）が忘れられず、このような挑戦する経験や苦悩そして悔しさを生徒に体験してもらいたいし、自分自身もそれと向き合いたいと思った。そこで、2年前から寮生行事としてナイトウォークを実施させてもらっている。2年前は琵琶湖東岸（彦根から大津まで）の70kmを夜間に走破（実際には歩き）し、今年は、しまなみ海道約80kmを同じく走破した。私の予想どおりに、寮生はコース中盤を越えると、スタート直後のハイテンションはどこへやら、この行事への罵詈雑言や、参加した自分を罵ったり、イベントを開催した我々への愚痴を言ったり。しかしながら、ゴールをするとこれまでの苦勞をすべて忘れたかのようなやりきった顔（いわゆるドヤ顔）をしている。この瞬間がたまらない。彼らの中に何かがあった瞬間であると思う。

話が寮生だけに偏ってしまったが、皆さんにもぜひ、このような経験（グレートレースに出場しなくてもよいが）を是非ともして頂きたい。ややもすれば、「安全」「責任」「予防」が幅を利かせ、「挑戦」「無理」を避ける風潮がある現代において、このような経験は自分の意志でしか手繰り寄せることができない。

最後に、この番組のサブタイトルが意味深いので紹介しておきたい。「人生が変わるレースがある」



「できる人」、  
「与える人」に。

教 頭  
澤 井 賢 吾

西大和学園で「次代のリーダーに！」という言葉は何度も聞いてきたことでしょうか。その要素は身につきましたか？でも、リーダーといわれても…と思った人もいるでしょう。そんなあなたには、まず「できる人」になることから考えてみてほしいと思います。「できる人」って、不明瞭な表現です。「あの人、できるなあ。」「できる」という感覚は、人によって違うし、その思われ方も違います。他人からの評価です。でも、誰かがそう思ってくれる、ということは、何かを成し遂げたり、成し遂げようとしていたり、少なくとも他人に影響を「与える」ことができています。そういうところから、「リーダー」にも繋がっていくのかなとも思います。「自分はリーダーだ。」より、「あの人はリーダーだ。」のほうがしっくりきますよね。これらに繋がるために、必要だと私が考える要素があります。ご参考まで。

- ・ 圧倒的な知識：知識が新たなアイデアを生む要素
- ・ 頭の回転の速さ：インプットを即アウトプット（電話対応で難しいです。）
- ・ 幅広い人脈：コミュニケーションをとり、協同できる。助けてもらえる
- ・ 先を読む力：時代の流れを読める、ビジョンをもてる
- ・ 強靱なメンタル：最後までやりきる心、努力し続ける力、少々ではへこたれない！

西大和の生活で身につきましたか？少なくとも、西大和で一番鍛えられたのはメンタル？ですかね？西大和は通過点に過ぎません。これらが1つでも多くあるといい。まだまだ人生これからです。ぜひ意識してみてください。

そして、西大和の建学の趣意にもある「利他の精神」。簡単ではありませんね。例えば、課外活動、受験勉強もそうです。自分や自分の将来のため、が多かったでしょう。なかには、家族や友達を喜ばせたくて、はあったかもしれませんが。でもこれが、見知らぬ誰かのために、となったとき…イメージしづらいですよ。どのように考えますか。

giveとtakeの考え方。他に与えることで、それはまわりまわって自分にかえてくる。最後は自分のことを考えている感じもしますが、これも「与える」第一歩。

ただただ、見知らぬ他に与える、尽くす、という考え方。すごいですね。でも、まず自分が満たされている、そして、その周りの家族や友達も満たされている、ことも大事で、与えることのできる人はそういう人も多い。その自分や周りへの幸せが溢れたとき、自分の知らない誰かのために、に繋がるのでしょうか。だからまず、自分のために、からのスタートでいいと思います。

「与える」という考えは、必ず人を幸せにします。みなさんのような有能優秀な人財が、世界の多くの人を幸せにし、その1つ1つの幸せを感じた人が、次の誰かを幸せにする。そんな素敵な世界になっていくといいですね。「できる人」から「与える人」に。みなさんの活躍を期待しています。卒業おめでとう！



## 「西大和生としての 歩みを」

教頭  
平山 巧

36期の皆さん、卒業おめでとうございます。

今日という日だけは思いっきり過去を振り返り、この3年間・6年間の歩みに思いを馳せることでまた明日からの一歩を踏み出す鋭気を養ってほしいと思います。

皆さんの西大和生活はどのようなものだったのでしょうか。毎年卒業生の声を聞いていると、「怒涛の6年間」「ジェットコースターのような3年間」「色々ありすぎて思い出せない」など、本校の教育を象徴したような感想を頂戴します。

“Life is like riding a bicycle. To keep your balance you must keep moving.”

本校の校訓ではありません。アインシュタインの言葉です。されど本校の教育活動を上手く象徴している格言であるといつも私は思っています。皆さんは西大和で常に走り続け、多くのことを学んできたことでしょう。その姿勢と知識をもって今後も大学や社会で活躍してほしいと思います。高校生までの自己というのはあまりにもまだ発展途中です。その実感は大学で更なる多くの知識を得て、様々な経験を積んでいくことで確かなものになっていきます。しかし、だからこそ、常に走り続けてください。歩みが重くなる時期であったとしても必ず一日一歩は進んでいる。その習慣が5年後10年後の自分への財産となります。アインシュタイン、西大和学園に倣い、常に走り続ける姿勢こそが本校生徒のアイデンティティであることを忘れないようにお願いします。その際にひとつだけ心に留めておいてほしいことは柔軟性です。アイデンティティを大切にすること、自分は自分だと凝り固まることは同義ではありません。これからの歩みの中、是非とも多くの人と出会い、交流し、自己を磨いていってください。

本日から皆さんは卒業生です。いつでも本校に遊びにきてください。それだけでなく、後輩たちのために様々なところで是非お力を貸してください。36期生とともに、西大和学園自体もまた現状に留まらず色々な改革により成長し続けたいと思います。それが我々のアイデンティティです。

p.s. 36期高等部へ

ほんの一年間の付き合いでしたが、いち英語教師として指導させていただきありがとうございました。学校をぐるっと回っても、必ず帰るフロアがあるというのは幸せなことでした。出会ってくれてありがとう。卒業後も係の先生のひとりとして気軽に声をかけてください。では、さようなら。



## 非効率だからこそ 得られるものがある

中等部高3学年部長  
荻原 琢磨

卒業おめでとう。6年前に西大和に入塾してからあったという間の6年間でしたね。中学3年で新型コロナウイルス感染症が流行し、学校に登校できなかったこと、海外研修の代わりに国内研修（北海道、東北、九州）、福島・東京研修を実施したことは今でもつい最近のように思い出します。とにかく何もできなかった3年間だったので、みんなどこかに行ったという楽しい思い出を作ってあげたい想いで企画しました。実施できたことは先生にとって一生の思い出として残り、財産になっています。別れは寂しいですが、最後に社会に出ていく36期生の皆さんに少しだけ人生の先輩としてお話をします。

今から約30年前、私が高校を卒業して大学生になった頃、インターネットが普及し始めました。通信回線が今ほど早くなかった当時、なかなかYahoo!のHPが表示されなくイライラしたと同時に、あらゆる情報にいつでもアクセスできることに胸を躍らせたことを今でも鮮明に覚えています。今ではボタン一つで買い物ができ、家に居ながら1.5倍速で動画を観ることもできます。今の若者たちはタイパ（タイムパフォーマンス）やコスパ（コストパフォーマンス）を重視し、それを一つの判断基準にしていると聞きます。その判断を否定しませんが、効率を追求するが故に、何か大切なことを無くしてしまっているのではないとか危惧しています。

製薬会社で新たに発見、合成された物質が製品化に至る確率は1/19700だそうです。では、19699の試行錯誤は無駄だったかという決してそうではなく、必要な取り組みだったということです。その失敗があったからこそ一つの成功にたどり着けたと考えることができます。社会に出れば自分の仕事やキャリアに直接関係のないことでも、すぐに捨てず、機会があるたびに色々なことを積極的に学んで下さい。受験というフィールドで、君たちは多くの科目を学習しました。難関大になればなるほど試験科目が多く受験生に多くの負担を強いているのは、得られた知識、思考の仕方が今後必ずどこかで役に立つということ、積極的な学びが人間を大きく成長させるという大学からのメッセージを忘れずにいて下さい。

最後になりますが、この6年間で何度も言ったことを伝えて終わります。人生壁にぶつかって悩んだ時、この言葉があなたの背中を押してくれるはずですよ。

☆リーダーとは

「自分の持っている能力を他人のために使う。」

「この世の中を少しでも良くする行動を行う。」

☆5つの「あ」

- ・挨拶をする。 ・ありがとうをいう。 ・謝る。
- ・頭を下げる（お願いする、助けてもらう）
- ・新しいことにチャレンジする。



## 【ONE PIECEの正体を 教えます】

高校3年1組担任

笠井 裕介

漫画ワンピースとは海賊王を夢見る少年ルフィを主人公とする「ひとつなぎの大秘宝 (ONE PIECE)」を巡る海洋冒険ロマンです。ルフィは海賊王になるために数々の困難を仲間とともに乗り越えていきます。

人生も同じだと思います。自分が主人公の人生には夢や目標や目的があるけど、数々の困難があって、それを仲間や家族とともに乗り越えていく。振り返ってみてください。西大和学園での6年間を。仲間とともに歩んできた6年間ではなかったですか？家族に支えられてきた6年間でしたよね？苦しい時、困った時、くじけそうになった時に頼るのが仲間です、助けてくれるのが家族です。この学園生活をともに過ごしてきた仲間やこれから知り合う友やパートナーとともに大きな壁を乗り越えて下さい。仲間や家族はお金では買えない一生の財産です。そんな仲間や家族と過ごした時間こそが笠井の考えるONE PIECEです。人と人がつながる宝物、まさに「ひとつなぎの大秘宝」です。そしてみなさんや学年部の先生方と過ごした3年間は笠井にとってのONE PIECEでもありました。大事な宝物をありがとうございます。自分の人生における海賊王になってください。それでは卒業おめでとうございます。また逢う日まで笑顔を大切にね。ニカッ。

追伸

10年後、36期ゴルフコンペ (大会) を開催します。ゴルフができるようになっておいてください。



## ここからが本当の勉強

寮担任・高校3年1組副担任

安井 宏伸

この6年間、いろんな勉強をしましたね。勉強とは不思議なもので、すればするほど分らないことが増えていくものです。「あれっ、分らないことを減らすために勉強していたはずなのに…」って人は、今後はどんどん分らないことを増やしていきますよ。

そもそも、皆さんはなぜ社会科を学んだのでしょうか。社会科を学ぶ究極の目標は、「よりよい社会を作るにはどうすればいいか考えて実践する」ことだと私は思います。社会科という科目は、社会への想像力を養う科目です。豊かな想像力は国境を越え、民族を越え、時代や空間すら越えていきます。まずは手始めに、隣にいる他者やまだ見ぬ他者に対して豊かな想像力を働かせ、他者のために自分の力を使ってください。その先によりよい社会の形成があるはずですよ。

大学入試を終えたばかりの皆さんは、やっつ勉強から解放された！と思っているかもしれません。でも、受験勉強を乗り越えただけでは、社会を変える力にはまだまだ足りない。ここからまた新しい勉強のスタートです。皆さんの作る社会に期待して、応援しています。しんどい時こそ一人よがりにならず、感謝の気持ちと思いやりの気持ちを忘れずにね。またいつでも大きくなった姿を見せにきて下さい。



## 一期一会

高校3年2組担任

仲神 典子

物語は本編より後日談の方が安心して読める。本編は主人公が苦しむし、読者からすれば読み進めるのが辛いときもある。一方後日談では本編が大団円を迎え、ほのぼのとした話が多い。早川先生がチョコパットを食べる時、毎回ハズレで、開ける前からアタリがわかる能力があったらいいのに、と言ったことがあって、私は、アタリが分かたら面白くないよ、と言ったけれど、私は何が面白くないと思っていたのか、今でも時々考える。話題は変わるが、私は2組の月めくりカレンダーに模試や受験情報を書くようにして、11月のカレンダーが他の月よりも角にくっきりと折り目がついているのを見て、受験生としての最後のターンが来た！と感じた。マラソン大会の長居公園をぐるりと走った後に競技場に足を踏み入れたような (結局一度も生徒と一緒に走らなかったけど)。でも12月は全然折り目がついていなかったのを、先を確認する余裕がなかったのか、黒板の右端の共通テストまであと〇日という文字で十分だったのか…。

後日談だと思ったものが新章になるとすれば、人生に後日談なんてものはないのだから。どうなるか分からない、でもやりたいことがある。いつまでもそう思えば、人生面白いままなんじゃないかな。30年後位に、みんなにどうだったか聞いてみたいような気がします。6年間ありがとう。



## 世のため 人のために 生きる人生を

高校3年2組副担任

寺島 重幸

「良縁成就」や「悪縁断絶」などという言葉を目にすることがあります。「縁結び・縁切り」。良いことは自分に来るように、悪いことは自分には来ないようにというのは、誰もが共通した願いなのでしょう。

「縁」という言葉は「縁起の法」「十二因縁」などといい、仏教の始祖ガウタマ=シッダールタが悟りを開いてから始めて弟子たちに説いた根本教理の一つ、悟りの内容そのものとされます。「この世の現象は原因や条件が相互に関係しあって生まれ出た結果である。すべては縁によって成り立っているのだ」とするものです。

あることがらに私たちが会うという縁があった、ある現象と離れられない縁があった。一見すると無関係な現象にみえても、私たちを包むことがらは、すべて「縁」そのものと捉えられます。「縁」には「良い悪い」や「有る無し」はなく、そもそも区別すら無いこととなります。

さまざまな縁によって私は今ここに生かされていることを知る。これからの人生には、西大和学園での6年間の生活と同じように、さまざまな出会いやできごとが待っています。その一つ一つの事がらを大切に、前向きに世の中に関わる人生を送ってくれることを期待します。

卒業おめでとう。君たちに出会えた縁に、心から感謝します。また会いましょう。



## 丸くなるな、 ★星になれ

高校3年3組担任

山中 源太

36期生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今日家に帰ってすること、まずは今まで育ててきてくれた親御さんに感謝してね。今日はめいっぱい「ありがとう、大好き！」を伝えてください。

さて、垂れ幕にも書いた「丸くなるな、★星になれ」ですが、これは私がこよなく愛するサッポロビールのキャッチフレーズです。頭のいいみんなは、社会に出て様々な経験を積む中で人と上手く付き合っていく方法を学び、そつなく仕事をこなしていく方法を覚えていくのでしょうか。それは社会で生きていくうえで非常に大切なことではあります。でも、それってどう？周囲と摩擦が起こらないように棘を無くし丸くなった今の自分は過去の自分と比べて素敵な人になっている？ふと立ち止まって考えさせてくれます。

この2年間でいっぱい山中の常識を教えました。もしかしたらときどき悪いことも教えていたかもしれません。でも先生っぽくない山中、素敵でしょ？好きじゃない？35億♡

数年後、お互いカッコイイ人間になって、サッポロビールで乾杯しましょう★

そして2年間という短い期間でしたが36期の仲間に入れてくれてありがとう。

みんなだいすき♡♡♡



## 「幸せ」の再確認を！

高校3年3組副担任

守長 和人

36期卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。

さて、あなたにとって「幸せ」とは何でしょうか？明確な将来の夢を持って受験を乗り越えた人は進学してもその夢に向かって走り続けるので、目標を持って進むことができているという点では「幸せ」なのかもしれません。ただ、あまり自分の将来のことが具体的にイメージできないまま受験を迎えた人もいることでしょう。共通テスト、二次試験がゴールとなり、点数を取ることで大学合格そのものが「幸せ」となっていないでしたか？確かに高い点数を取り見事合格を勝ち得たことは喜ばしいことかもしれません。でも、それが「幸せ」ならいつまでその「幸せ」が続くのでしょうか？

「幸せ」は身近なもの、シンプルなもので良いと思います。朝起きて「あーよく寝たー」と言えることでも、ご飯がおいしいことでも構いません。これまでは受験で忙しくて周りのことなんかゆっくりと考えられなかったり、ストレスもあったりしたことでしょうか？だからなおさらたくさんの「幸せ」をこれからは感じてください。

自分にとっての「幸せ」とは？

この卒業の日を良い機会としてもう一度確認し、「幸せ」な日々を送って欲しいと思います。

本当におめでとう!!!



## 待ってるで。

高校3年4組担任

乾 弘樹

コロナウイルスにあらゆる場面で制限をかけられてきたので、こうして卒業式が盛大に行えることですら当たり前ではなく、ありがたいと思います。3年前はコロナ真っ只中。何とか中学卒業式は執り行えたものの、中3以降のそれ以外のイベントはことごとく中止。高校3年の春に第5類へ移行するまでは、行事ごとはおろか日常生活においても「マスクをしろ」「黙って食べなさい」「大声を出してはいけません」と楽しいことをたくさん制限してきました。感染症が原因とは言え、本当に申し訳なかったなと思います。ただ、そんな6年間でもできる範囲の中で最大限に楽しんでくれた君たちには本当に頭が下がります。生徒指導部という立場上、みんなの「楽しい」に目くじらを立てて制限することも多く、お手伝いできたことは本当に数少なかったけれど、それでもこうやって一緒にこの6年間を走り抜けられたことを心から嬉しく思います。これから先、自分の「やりたい」がいろんな障壁にぶつかることも多いかと思えます。そんなときふとこの6年間を思い出し、できれば西大和に足を運んでください。周囲をよく見て、互いに支え合う温かい心を持った36期生の本番はここからです。君たちの活躍を大いに楽しみにしています。まずは卒業おめでとう！これからもよろしく!!



## 君の名は

高校3年4組副担任

木村 太一

突然ですが、皆さん。自分の名前の由来はご存じですか？

私の名前の「太一」の由来は、生まれてきた時の体重が4,150gとかなり大きかったからではありません。

太く1本の筋の通った子になってほしいと願いを込めて名付けられました。最初はなんでありきたりの名前やねん。木村太一って小2までで全部習うやん。もっとカッコイイ名前が良かったなど思い、自分の名前が大嫌いでした。しかし、年を重ねるにつれ、自分の名前に愛着がわいてきました。それは下の名前と呼ばれやすかったり、あだ名をつけられやすかったりなど、理由は星の数ほどあります。キムタイとあだ名でよく呼ばれますが、東の「キムタク」西の「キムタイ」でやらしてもらっていますというのが、私の高校時代の自己紹介の鉄板ネタでした。

長々と名前について述べましたが、皆さんに伝えたいことは1つ。

「どんな自分でも、自分を愛してください。」

自分の嫌いな部分でも、それが武器になることもあります。自分を愛する人は、家族も友人も恋人も愛し、その人たちを大切にできます。

そして最後に、皆さんの素晴らしい名前がまたどこかで聞けることを楽しみにしています。

卒業おめでとう!!!





輝 く

高校3年5組担任  
早川 隆文

「輝くもの」と聞いて「太陽」を思い浮かべる人がいるという。また、「ダイヤモンド」を思い浮かべる人もいう。どちらも直視できないほどの輝きを持つが、その性質は大きく異なる。太陽は自ら輝きを放つが、ダイヤモンドは外から取り入れた光を反射することで輝いている。

2006年4月、とある大学の文学部に入学した。そこでは大好きな「国語」をいくらでも勉強してよかったし、「国語」のことだけを考えれば認められた。同級生や先生たちは「早川君、頑張っているね」と褒めてくれる。そんなこと初めてだ。数学ができないことを責める人はいなかったし、化学のテストが赤点だった過去を指摘されることもなかった。ああ、ここが早川の輝ける場所かと思った。こんな世界もあったのかと。

西大和学園での6年間の生活、お疲れ様でした。ここはあなたにとって「輝ける場所」だったのだろうか？「ダイヤモンド」のあなたへ。ここで輝けなかったからといって次の場所で輝けないわけじゃない。ここで輝けたからといって次の場所で輝けるとは限らない。次の場所の光を受けとめて反射させてください。「太陽」のあなたへ。あなたのことは心配していません。でもこれからは、その光で多くのダイヤモンドを輝かせてください。自分を「路傍の石ころ」だと思っているあなたへ。西大和学園に入学している時点でダイヤモンド以上は確定。西大和学園中学校の入試と岡田学園長を信じてください。じゃあ、またね。



「人も心もからだも大切に」

高校3年5組副担任  
中 畔 汐 梨

36期のみんなが中1の時に私も西大和にきて、みなさんのことを陰ながら見守ってきました。授業に行っていないにも関わらず、話をしてくれたり声をかけてくれたり。そんな些細なことが嬉しかったです。

私が好きなスヌービーがチャーリーブラウンと出会う話で、違う飼い主に飼われていたスヌービーが引越して飼えなくなり売りに出されます。売りに出された中でも最後まで売れ残り、チャーリーブラウンがスヌービーに出会うという偶然が偶然を呼び、最終的には親友と呼ばれるほど仲良くなるというストーリーです。(YouTubeにもあるのでぜひ見てね)

人との出会いも偶然で、今までは「高校」という狭い中での人との出会いでしたが、大学・社会に出て色々な人に出会って刺激を受けてください。環境は人を変えます。それを選ぶのも自分次第です。西大和にいた時は過保護な大人がたくさんいたと思いますが、卒業と同時にみんなも大人の仲間入りです。守ってくれる人は自分が信じられる人と自分しかいません。あとは健康でいること。これが1番大事！みんなの活躍をこれからも見守っています。卒業おめでとう☺



「志を抱いて航れ」

高等部高3学年部長  
吹田 航一

36期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。今、この瞬間から西大和学園はあなたの母校になりました。よく、ここまで辿り着きましたね。

とくに高等部の皆さんは、あっという間の3年間だったことでしょうか。皆さんの人生に少しばかり関わることができて光栄な3年間でした。いま、門出を迎え、私は心の底から皆さんをリスペクトし、誇りに感じています。

振り返ると、献身的なご家族、個人的な友人、熱い先生方に囲まれての学園生活でした。背中を押し合う、励まし合う、失敗を許し合う、見守り合う、そんな3年間でした。これからは一人で荒波の中を航っていくことになります。今はまだまだ小さい舟です。高め合えるコミュニティを形成し、新しい価値観を取り入れ、人生を賭けられる何かに巡り合い、少しずつ大きな船にしていくんですよ。

これから先は、ひどい荒波に揉まれることでしょうか。予測できるものもあれば、全くもって理不尽なものもあります。帆が破れる、マストが折れるなんて日常です。でも、あなたが抱く志さえ揺るがなければ、船体は崩れないし、沈むこともありません。大丈夫。この3年間で、皆さんは確固たる志の持ち方、貫き方、体現の仕方を身に付けてきたのだから。胸を張りなさい。案ずることは何もありません。他人と比較することも、後ろを振り返る必要もありません。

もちろん、航海は荒波ばかりではありません。むしろ、順風満帆の日々のほうが圧倒的に多いことでしょうか。遙か遠くの水平線まで見渡せることでしょうか。そんなときは、その世界を存分に楽しんでください。遠慮は要りません。見渡す限り全ての風景、生物、時間が、汗と涙を流しながらあなたが掴んだ人生なのだから。でも、謙虚な姿勢だけは忘れないように。この3年間のように、俯瞰的な視野をもちなさい。必ず批判的な視点をもちなさい。

前途洋々！決して、呑まれるんじゃないよ、喰われるんじゃないよ！

最後になりましたが、36期保護者の皆様、6年間、3年間、大切なお子様を我々に託していただきありがとうございます。高等部の親御様は、コロナの影響が残る中、学年結成当初は、なかなか学校へ足を運んでいただけない日々が続きましたが、2年生冬の学習合宿をはじめ、たくさんの教育活動にご協力いただく中で、三位一体になれたと確信しています。皆様の支えなくしては、本日を迎えることはできませんでした。本当にありがとうございました。



月

高校3年A組担任

辻 孝宗

糸の多らかなるにまつはせむとするくもの、その奥処に月あり 月あらん、示す手末あるに知るべし 手末なくはくもに隠れたる、なし示すおよび見るに月みえず 月みるにおよび見えず されば月および過てるあり、おふは月 知る辺なるところのおよびなるに

必 定そこに月あり

さはあれ、さきに実<sup>け</sup>にありや月 示す方<sup>かた</sup>さま過てるにや そのおよびを陰<sup>かげ</sup>しみ、おのれを咎<sup>とが</sup>む 真<sup>まこと</sup>もてありてふ本意<sup>ほんい</sup>にこそさる美しき、まち得らるれ ひが様なりともよし、第<sup>おほ</sup>い巨きやかなるくも抜<sup>ぬ</sup>け出でつる、おのずとその方<sup>かた</sup>さだむるあり さるになでふ示す方<sup>かた</sup>いふかる、なでふいふかる我<sup>われ</sup>さへに おのれの美<sup>うつく</sup>のくにさげなるや見<sup>み</sup>こみさ不定<sup>ふてい</sup>のくもにまどふ晴<sup>は</sup>れ、進むにいいよ心のやみ然<sup>さ</sup>ながら晴る

あなにやし、さても美<sup>うつく</sup>しき こふ先に美<sup>うつく</sup>しきあるべいやらん 月の美<sup>うつく</sup>しきぞとは得<sup>え</sup>られぬ さし進むさるいでたち、月<sup>つき</sup>さし隈<sup>かど</sup>なくほふみまし 月にはあらざるなり 示<sup>し</sup>すみまし、きははなれて

美し。



『感謝の気持ち』

高校3年A組副担任

吉 田 琴

36期のみなさん、ご卒業おめでとうございます。ご縁があり、この36期高等部に配属になり、寮務部となり皆の卒業を見守ることが出来ました。皆と過ごした2年間、先生は感謝しかないです。困っている私を見つけては、『先生手伝います!』と駆けつけてくれ、私の無茶なお願いもたくさん聞いてくれたよね。そんな優しい36期が大好きです。ありがとう。先生は36期の皆に出会えて幸せです。

この『感謝の気持ち』という言葉は、私が高校生の時に恩師に貰った言葉です。とても心に残っているからこそ、36期のみんなに伝えたいと思います。やりたいことができるこの環境は当たり前ではないのです。今、この環境があることに『感謝の気持ち』を持てる人になってほしいなと願っています。

寮生へ。

親元を離れてこの3年間よく頑張りました。寂しい時もあったと思います。でも最高の仲間が出来たんじゃないかな?『オカン〜!!!』と色んな所で言われたけど、先生は嬉しかったよ♥笑(気持ちはお姉さんですが…笑)夜遅くまで寮にいた時も、いつも私の体調を心配してくれたよね。ありがとう。イベントもたくさんしたよね。先生はナイトウォーク前にやった、スイカ割り<sup>スイカ割り</sup>が特に印象に残っています。君たちが36期寮生だったから先生は楽しく過ごせました。何年後かに寮生で集まるときは、絶対に誘ってや!楽しみにしています!!

大好きな36期。卒業しても先生は、君たちの一番の味方です♥また悩んだ時はいつでも会いにおいでね。2年間ありがとう◎大好きです!!!



『モテる』人へ

高校3年B組担任

中 村 秀一郎

高校を卒業し大学生になる皆さんへ、たった1つだけお願いがあります。

- ・昼夜逆転大学生にならないでください。
- ・他人の運転は信用しないでください。
- ・自動車は1トンを超える鉄の塊<sup>くわい</sup>ですので注意してください。
- ・文句ばかり言う人にならないでください。
- ・他人の悪口は自分の価値を下げることになるのでやめてください。
- ・群れないと行動できない人にならないでください。
- ・部屋着と外着は使い分けてください。
- ・サンダルで通学しないでください。
- ・お酒〇杯飲んだ自慢はやめてください。
- ・メディアリテラシーを身につけてください。
- ・脱色と毛染めは違いますので注意してください。
- ・ドリンクバーで何時間も居座らないでください。
- ・スーツにアクセサリはやめてください(絶対)。
- ・ネクタイはぶら下げるのはな<sup>な</sup>締めてください。

高校を卒業しよう1年頑張る皆さんへ。

・昼夜逆転しても文句を言っても群れてもパジャマとサンダルで予備校行ってもSNS炎上しても毛染めしてもドリンクバーで何時間も勉強してもアクセサリつけてもなんでも構<sup>かま</sup>いませんので必ず合格を勝ち取ってください。



Yaru!

高校3年B組副担任

梅 澤 喜 治

36期の皆さん。卒業おめでとうございます。

皆さんとは、高校2年からの出会いでした。国内研修プログラム、夏と冬の勉強合宿と、宿泊を伴う行事も、一緒に参加させてもらいました。長い冬の勉強合宿も、集中して取り組んでいる姿が印象的でした。

皆さんはこれから新しい進路に向かいます。本当に興味のある分野を選択したはず。その場所で、研究を始めてください。高校生時代は、好きな科目の勉強だけをするのではなく、受験という目標のためには、苦手な科目の勉強も進めよう、といいました。新しい進路は、好きなことのはずですが、ここでも1点集中ではなく、多くのことに関連性を見つけて進めていける力をもちましょう。

そして多くの勉強をして下さい。もちろん、勉強とは研究だけのことではありません。自分の未来の生き方も考えていく、人と人のつながりも考えていく、多方面に向けて下さい。人と人のつながりには工夫が必要になる時代です。これまでとは違う多くのことを考えなければならぬでしょう。

おそらく、困難や挫折に出会う場面でできます。それに打ち勝つ力をつけましょう。つらいとき、ここは「極小」だとするのです。次の区間で「増加」に変えて、あとは単調増加です!

皆さんの大活躍を楽しみにしています!





## 数学を学んできた結果

高校3年C組担任  
畑 裕 介

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

この3年間、ずっと一緒に数学を学んできましたが、どうでしたか？

数学という学問は、計算をする学問でもなく、テクニックを暗記する学問でもなく、「物事の考え方」を学ぶ学問です。ぜひ、西大和で学んだ数学を、次のステージでも遺憾なく発揮してください。

例えば、

- ・自分が行っているプロジェクトで自分には関係ないけど困ったなーと思うことがあったら、一旦、ボイして、考えやすくしましょう。これが「定数分離」です。
- ・大学生活中、推しが画面の向こうにできるかもしれません。どうしたらいいか覚えていますか？推しを積分してはいけませんよ。(積分定数分ずれて大変なことになります)自分をちゃんと微分しましょう。
- ・何をしたら目標が達成できるか分からなくなってしまったときには、目標から逆算しましょう。これが「逆像法」です。(個人的には1つ1つのタスクを片付けていく愚直なファクシミリの原理もオススメです。)

取り留めなく、色々書いてきたので、最後に1つ出題を終わります。

問題：西大和と一緒に取り組んできた数学は、皆さんのこれからの人生を豊かにするのか？

次に会ったとき、この答えを聞かせてくださいね。楽しみにしています。



## 「これから」

高校3年C組副担任  
大 西 哲 男

36期生の皆さん。卒業おめでとうございます。君たちは、これまでいくつかの試練を乗り越えて卒業を迎えたわけですが、それは周りの人(親、先生、友人など)に支えられて乗り越えてきたわけです。次に迎える試練は自分の力量のみで乗り越えなければなりません。人生全体のうち親や先生の庇護下で学生をしている時間は4分の1ぐらいでしょうか。残りの人生は自分の力で切り開いていかないとなりません。学生というのは半人前だという前提で周りの人が対応してくれますが、社会に出たらいきなり一人前の扱いをされるわけです。そして使えない人間はそこで仕事を続けていくことができなくなります。仕事において重要なことは「一歩踏み出す勇気」、「行き詰まっても臨機応変に対応する柔軟さ」、「最後までやり切る精神力」です。受験も同じじゃないですか？そして、受験という試練を通して身に染みてわかったと思うのですが、今の自分の能力はすべて過去の自分の努力に立脚しているものだという事です。これから社会に出るまでの間の学生生活で、自分が一生かけてやっていこうと思うことを見つけ、それを実行する能力を磨きましょう。君たちならできます。



## 人生の「節目」を大切に！

高校3年D組担任  
山 下 克 己

卒業おめでとう！今日は皆さんの人生の中では大きな節目の一つですね。今どんな気持ちですか。高校生活を終えた達成感や解放感、もしかしたら多少の寂しさもあるかもしれません。「え一つ」という誰かの独り言も、もう聞こえなくなりますね。

さあ、これからは固有の人生を歩んでいきましょう。「強引に」マイウェイは大いに結構。もちろん、時には仲間との「飲み」ニケーションや職場の同僚たちとの語らい(「食飲」会議と呼ぶこともあります)などで意見交換をしながら軌道修正を図り、その日をスタートラインとすることもあるでしょう。先ほど「節目」という言葉を使いました。これから生きていく皆さんは、今日のようにあらかじめ用意された節目以外に、皆さんが自分で用意した節目(スタートライン)をきっかけに奮起して頑張ることもあるかもしれません。

皆さんと2年間を共にしてきましたが、この間に皆さんが大きく成長していくのを見届けられたのは、教員として大きな喜びですし、これからの成長も楽しみにしています。そして、自分の「節目」を大切にしながら、更に一回りも二回りも成長している姿を、卒業後もたまには見せに来て欲しいと思います。では、その日まで。

補足：来校の際は、第2外国語の学習状況についても聞きま





「らしい」学び「らしくない」  
挑戦。「らしい」人生を。

39期中学3年学年部長  
**喜多 薫 平**

39期の皆さん、卒業おめでとう。さあ、いよいよ次のステージに進みますね。

義務教育を終え、自らが選択して高等学校進学。  
頭脳が勝負する「進学校」西大和学園高等学校。

これから「受験数学」を実感する3年。君たちは、これまで「知る・理解する (INPUT) → 解く・できる (OUTPUT)」を繰り返し、小学校の頃から何千何万の数学 (算数) の問題を解いてきました。3年後の大学入試では、たった4～6問で、その成果が試されます。人生を左右するヒリヒリの緊張感があります。そこで成果を存分に発揮するため、3年間に「とことん」注いでいくわけですが、たった4～6問の大学入試だけで数学の学びが生かされる場面が終わるのではないと思っています。

君たちは、「何のために」数学に向き合ってますか？ 数学で「何を」学んでいますか？

数学って、時に面倒で、難解で、思い通り計算が合わなくて…時にイライラして悔しくて。

私は、数学は、君たちに人生への向き合い方を教えてくれるのだと思います。

①思考力：物事の筋道を立てて「考え」、試行錯誤しながら自力でゴールに辿り着く力。

②判断力：多様な視点で物事を見定め、問題解決を目標に最善策を下す力。

③表現力：自分の考えを正しく伝え、相手の納得を得る方法・カタチを編み出す力。

あと3年、存分に数学に向き合って、「人生でデッカイことを成し遂げるため」の核を磨くのです。要は、「世界人類の笑顔のためにFocusGoldをとことんやれ！」ってことですね。

まずは進学校の生徒「らしい」学びを着実に重ねて、手段・方法・知識・技術を得て、自分「らしい」日々を全力で過ごし、同時に、「らしくない」挑戦をする中で、新たな発見や成長を遂げて行って欲しいと思います。きっとこれまでの3年間、君たちは、小学校の頃と比べると君たち「らしくない」想定外の経験もして、新たな自分との出逢いもあった事でしょう。君たちがこれまで15年間の経験や、筋書き通り・想定可能な人生設計で、自分の可能性を制限してしまうのは勿体ない事です。これまでは、ほぼ、保護者の方や教職員など、大人が創り上げてきた価値観・筋書き・世界に沿って体験しています。(だからと言って、大人もまだまだ捨てたもんじゃありません。君たちが望んで踏み出す新たな一歩に、必ず前向きに背中を押してくれる心強い応援団です。) さあ、君たちが未踏の世界を「創り出す」時代の幕開けです。世界が、君たちの活躍を待ち望んでいます。

世が思う高校生「らしくない」活躍を。これまでの君「らしくない」新しい挑戦を。

そして、君「らしい」素敵な人生を紡いでください！ とことん！



I 一小括 ～今日まで  
そして明日から～

中学3年1組担任  
**井上 大 輝**

『ゴルゴダオブジェクト』91頁に引用したが、我々は「弱さ」を自覚すべきである。自分が弱いことを知れば、その分努力をする。この点が「甘え」との違いである。危機感があれば、辛くとも努力する。魔がさしてラクをしようとする、どこかでお天道様が見ているから。

あえて言う、逃げずに頑張り続けること一すぐに芽が出ずとも腐らずに。その結果、心身ともに擦り減れば、これまたお天道様の粋な計らいか、誰かが—これまた意外な誰かが—あなたを助けてくれるから。

着想、準備、実施までは得意な皆さん。あとは事後ケア。得点を気にするのは構わないが、安心感のために他人を見下すのは卑劣であり、得点の高低の解釈の拡大が気になる。

ここからの3年、一人ではなんともならないフェーズが待っている (高校生活と言うよりも、生きている限りずっと)。廊下で「喫茶いもうえ」を開店していますので、メンタルブレイクしそうな時はボヤキにおいで。

中学卒業おめでとう。2周目の余裕・見通しなどどこへやら、記憶と意識が定かではなかった今年度乗り切れたのは、皆さんの「まごころ」であったことにこの場を借りてお礼を述べたい。多くの「借り」ができたから、返さない。



～他者を尊重  
できる人に～

中学3年1組副担任  
**中 田 博 人**

皆さんの人生において最も大切なものは何ですか？ 家族？ 友人？ それともお金？ …、それぞれが歩んできた人生や価値観によってその答えは全く異なるでしょう。

音楽や芸術などの価値観も全く同じが言えます。どんなに優れた作曲家の作品であっても、聴く人によっては「あまり好きではない。」「この作品の良さがわからない。」といった感想を持つ人が必ずいると思います。

皆さんの周りをもう一度見渡してみてください。個性豊かな友人や家族、先生方をイメージしたことでしょ。その中には「あの人が苦手だなあ」という人もいるのではないのでしょうか？

しかし、その人にもあなたにはまだ見えていない良さや素晴らしさが必ずあるのです。

来年度から西大和生として4年目の生活が始まります。ともに過ごす日々が長くなるにつれて、他者の「嫌だなあ」と思う一面が見えてくることもあるでしょう。そんな時、『お互いがお互いの個性を尊重し合って』日々の学校生活を送ってくれたらと思います。このことは、15歳の皆さんにはまだ難しいことかもしれない。しかし、15歳という若い時からこのことを心に留めて、大人になっていってほしいと心から思っています。卒業、おめでとう！



## 「自分らしさ」に 自信をもって

中学3年2組担任  
新田 理恵

### 【寒梅】

庭上の 一寒梅  
笑って風雪を 侵して開く  
争わず 又力めず  
自ずから百花の 魁を占む

大好きな漢詩の一つです。  
進学校にいれば、他人と競うのは当たり前。あなたたちはそうして中学受験を勝ち進み、定期考査では順位を競って戦っています。一喜一憂しながらも、その姿勢を継続するあなたたちに何度感心させられたことか。

私は、人と争うことが苦手です。競争したり、その結果で優劣が決まったり、相手を嫉妬したり…そんな社会が苦手です。それでも社会を生きていかなければいけない自分自身を、納得させるために生み出した考えが、「他人と自分は決して交わらない」ということです。結局、自分を一番理解してくれるのは自分。その自分を裏切らないよう、周りとは関係なくあるべき姿を探すことが、自分と他者の境界線を作り、同時に「自分とは違う」他人を理解することに繋がっていくと思うのです。

他人は他人、自分は自分です。そのままがいいんです。  
残り3年間、人生で二度と戻ってこない高校時代、実りある時間にしてくださいね。  
卒業おめでとう。



## 「桃李言わざれども 下自ずから蹊を成す」

寮担任・中学3年2組副担任  
立石 皓平

中学三年間、学び舎での日々が大いに充実していたことでしょう。これまでの努力と経験が、今後の人生において大いに役立つことを期待しています。

今、新たな門出を迎える皆さんに対して、三つの言葉を贈りたいと思います。

一つ目は、目の前にいない人を大切にしろということ。

目の前にいる家族や友人を大切に思うのは当たり前です。世界には、将来あなたの友達や家族になる人がいるかもしれません。そしてあなたの助けを待っている人もいます。そういう人を想像しながらこれから生活してみてください。

二つ目は、あなたの目に見えないものを大切にしろということ。

お金や富は目に見えるけど、「愛」「優しさ」「思いやり」は目に見えません。でも本当に大切なのは、そういう目には見えないものの方です。お金の為に「愛」や「優しさ」、「思いやり」を売ってしまうような生き方をしてはいけません。

最後は、いつでも比べるのは過去の自分だけでいいということです。

他人は他人です。あなたはあなたの道を行けばいい。その生き方が前の二つのことに合っていれば大丈夫です。自信をもって進んで下さい。昨日の自分を変えられなくても明日の自分を変えられます。過去の成功や失敗はあくまで過去のものであり、未来はまだ書かれていない冒険の場です。自分の夢や目標をしっかりと抱き続け、一歩ずつ前進して行ってください。

卒業おめでとう。さあ新しい扉へ行きましょう。



## 未来の「解像度」を 上げよ

中学3年3組担任  
富高 雄介

過去は消えず  
未来は読めず  
不安が付きまとう  
だけど明日を変えていくなら今  
今だけがここにある

これは、私の敬愛するバンドMr.Childrenの「ヒカリノアトリエ」という曲の一節です。

過去や未来に目を向けると、後悔や不安に駆られることがあります。ただ、過去に意味を持たせることも、理想の未来を形成していくことも、今をどう過ごすかで決まってきます。人生とはずっと「今」の連続です。

明日を、未来を、変えたいと願うのであれば、「自分自身がどういう未来にしていきたいか」という未来への意思をクリアにする(=解像度を上げる)ことが必要です。

この解像度を上げるために必要なことは、「情報×思考×行動」です。知ること、考えること、失敗を恐れず粘り強く動き続けることから逃げないでください。

未来はなかなか予測できません。しかし、変わる可能性があり、まだ決まっていないからこそ、望んだ未来を創っていくことができるとも言えます。未来予測は定期考査のように客観的な正解と不正解があるのではないわけですから。

皆さんの高校生活が、雨上がりにきれいな七色の虹がはっきりと見えるようなものになることを願っています。

卒業おめでとう。



## 親愛なる中学3年生の 皆さんへ

中学3年3組副担任  
得重 聖治

卒業を迎えるこの日に、皆さんの成長を振り返りながらお伝えしたいことがあります。中学1年生の頃、周囲にいる先輩たちが随分と大人に見えていた事でしょう。そして、新しい勉強や友達が出来ると不安がいっぱいあった事でしょう。そのような期待と不安の中で、周りの多様な価値観に触れ、学校生活に慣れていった中学1年生だったのではないのでしょうか。その時の自分を振り返ると、今では怯えていた自分が笑話になっている事も多いのではないのでしょうか。

中学2年生に進むにつれ、感情と自分自身のコントロールに向き合う機会が増えたのでは？

失敗や挫折があったかもしれませんが、それが皆さんを強くし、より深い洞察力を身につけたことでしょう。人間関係や学業においても、冷静かつ柔軟な思考を持ち、自分をコントロールする力を身につけたことでしょう。これらの経験は、将来の挑戦に向けての力強い基盤となることでしょう。

そして、義務教育を終え、社会に飛び出す準備が整ったと判断される歳です。今、皆さんはいつでも社会で実践している覚悟と行動力を持っているでしょうか？ 自分の夢や目標に向かって進むためには、学んだことを出力していくことが大切です。人間関係やコミュニケーション、協力する力は、社会で成功するための重要なスキルです。自分の考えや信念を持ちながらも、他者と協力し、尊重すること、成熟した大人としての資質を示すことでしょう。

また、これからは自分の成長だけでなく、周りの人々の成長にも目を向けることが、これまで以上に重要で、協力と共感の精神は、共に歩む仲間とともに更なる高みに到達する手助けとなります。これから先、困難な瞬間や達成感に満ちた瞬間が待っていますが、そのすべてが皆さんをより強く、豊かな人生へ導くはずですよ。

最後に、これまでの学びと経験を胸に、未知の未来に果敢に飛び込んで行ってください。自分を信じ、他者を信じ、そして進むべき道を興奮と勇気に歩んでいけば、きっと素晴らしい未来が待っています。おめでとうございませう。中学3年生の皆さん、これからの素晴らしい旅路に期待しています。成功と幸福が常に皆さんのもとにありますように。



しないといけない  
→したい!

中学3年4組担任  
**小藤 亮**

あなたが高校生になりたいことは何ですか？

中学生は、小学生時代の「あれをしなさい、これをしなさい」と保護者や様々な先生から言われていたことから脱却し、「あれをしないといけない、これをしないといけない」と自分で自分を律することのできる力を培う時期でした。

そして高校生になると、「あれをしたい、これをしたい」というフェーズへ進みます。高校に進級すれば、全員が参加する海外探究プログラムのような行事もありますが、SSH、AIP、模擬国連、希望制海外プログラム、体育祭実行委員、文化祭実行委員など、積極的に参加するかしないかを自分で決めないといけなくなります。また、これらの学校が用意したプログラムだけでなく、〇〇甲子園といった高校生限定の大会や、大人と交わって様々な検定や資格にチャレンジすることも幅広く可能となります。

要は、何をやりたいか、です。

高校生でやりたいことが、大学生となり、社会人となってやりたいことへとかたちを変えながら繋がっていきます。高校生の間に何かを成し遂げることなどできません。ただ、ここで言いたいことは、高校生の間に何か自分がやりたいことをやり遂げてほしいということです。

高校生になって何をしたいのか。

中学卒業を期に、一度じっくり自分に問いかけてみてください。

卒業おめでとう。



「新たな挑戦と成長」

中学3年4組副担任  
**片山 咲**

39期のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

この中学最後の一年間、みなさんはどんな一年にすることができましたか？

クラス一位となる目標をたて、達成に向けてクラス全員で工夫して頑張った。

苦手な教科や運動があったが、先生に質問をたくさんしたりして立ち向かった。

チームを組んで、毎日練習することで文化祭でダンスの優勝を目指した。今までにない最高の文化祭とするために、解剖練習や発表練習をした。こだわった結果、納得のいくハンコを作れた。

みなさんから聞いたものを少し思い出だけでも、毎日精一杯この学び舎で日々を過ごし、そして皆さんの成長と努力、そして絆が詰まった一年となったのだらうと思えます。

この一年、楽しかったり、うまくいくことばかりではなく、失敗したり、悔しい思いをしたこともたくさんあったでしょう。

卒業は人生の重要な節目であり、これからの高校生活にも新たな挑戦や成長が待っています。

今までの学びと経験は、未来への力強い礎となることでしょう。

どんな困難にも立ち向かい、夢に向かって進んでいく、「チャレンジ精神」をこれからも大切にしてくださいね。



「毎日の積み重ねが  
キサマらを弱くする」

中学3年5組担任  
**小松 賢市**

「…漫然と日々を過ごすな！自分に足りないモノ 必要なモノを常に考えて行動せよ！！」

あるマンガのセリフの一節です。コンビニでその雑誌を見かけ、バラバラと斜め読みをしていたら、こんなセリフが目飛び込んできたことを鮮明に覚えています。

一見したところ、「逆では？毎日の努力の積み重ねが強さにつながるのでは？」と思われるこのセリフ。なんだか妙に頭に引っかかったので、しばらく読んでみたところ、このような意味でした。

「一日努力をサボれば、マイナス1、そのまま三日サボれば、マイナス3だ。その後、思い直して一日は一生懸命やっただとしても、それはプラス1でしかない。マイナス2という状況は変わらない。もし仮に、まあいいやとサボるのが普通になっていたら、気づかぬうちに、人は弱くなっているのだ。」

この意味に気付いた時、ドキッとしてしまいました。当時担任4年目だった私は、担任に慣れてきて、毎日を漫然と過ごしていない、と言いつけるだろうか？たかがマンガごときに…と思いつながらも、ぐさりと心に突き刺さりました。

もうすぐ始まる高校生活は、漫然と過ごしてきた自分と決別するチャンスですが、慣れてくればまた“自分を弱くする積み重ね”に陥ってしまいます。確かに、「四六時中、受験に向かってることを自覚」していたら、精神的にもたないでしょう。継続可能なプランを真面目に立てるならば、気分転換や休息は絶対に必要になってきます。「常に」は難しいかもしれませんが、「自分に足りないモノ、必要なモノを考えて行動」し、毎日の積み重ねで「強く」なってください。



「高校わくわく  
人生わくわく」

中学3年5組副担任  
**大石 匠海**

いよいよ、高校生活が始まりそうですね？

自分を振り返ってみると…社会人始まる時、まあわくわくしたね。不安もあったけど。そして大学生始まる時、これもわくわくしたね。なんせ一人暮らし初めてだった。でも、高校生活始まる時、これもまたわくわくした。当時は人生で一番のわくわくだったね。だからきっと、みなさんも今、わくわくしてるんじゃないかなと思います。

わくわくしてるうちに、そのわくわくに背中押してもらって、ぜひ！なんか新しいことを初めてみてください。趣味でもなんでも。やったことないことも、やりたくないことも、なんでもやってみたいといいと思いますよ。

世界にはまだ、あなたがやったことないことがめちゃめちゃあります。読んだことない本、見たことない映画やアート、食べたことない料理、行ったことない場所、聞いたことない音楽、話したことない友達や先生、考えたことのないような意見を持っている人もまだまだ、めちゃめちゃ大勢います。自分が知ってることより、知らないことのほうが、常に多いです。興奮するでしょ？しない？してよ。

大人になると、偏見が積み重なって、「新しいもの」とか「知らないこと」が苦手になっていくタイミングがあまりまして…嫌です。新しいものとか自分が知らないだけのこと、苦手にならずに年を取りたいものです。

だから若いうちに、色々な新しいものや出会いまくっておいてね。やったことがある、ちょっと知ってるというのは、後からかなり役立ちます。今は多少、背伸びをして、調子に乗って、失敗するくらいでちょうどいいですよ。そりゃ、駄目なことは駄目というし、人に迷惑かけたら叱りますけども、大抵の間違いはごめんなさいで済むのが学生のいいところですから（済むレベルにしてね♥）まずはやってみるべし。失敗も成功も経験して、教養のある、豊かな人生を送っていく準備をしてください。

あなたたちの高校生活に、頑張ったらギリギリ乗り越えられるレベルの困難がいくつも押し寄せてきますように。

卒業おめでとう。



「誠実であることが  
人生を豊かにする」

中学3年6組担任  
野口 愛心

漫画「推しの子」を知っていますか。  
主人公は伝説的なアイドルの「アイ」。アイは「無敵の笑顔」と「嘘」で人気を恣にしています。

私は無類のドラえもん好きで、一番好きな話は「さようなら、ドラえもん」です。ドラえもんが去った後、残されたひみつ道具「ウソ800」を飲んだのび太が寂しさを余り発した「ドラえもんは帰ってこないんだから。」がウソとなり、感動的な再会を果たすというお話です。

「ウソ800」は発言したことが反対になる道具。のび太の強がり発言が秘密道具のおかげで思わぬ幸せを呼んだというわけです。

自分を偽って他者と接したり、思ってもみないことを発言してしまうような経験はないでしょうか。感謝の気持ちがあるのに、ついぶつきらばうになってしまったり。

案外、人は本心とは真逆の「嘘」を口にするきらいがあるのかもしれない。「ウソ800」はそんな素直になれない人間の本心を具現化するという、示唆に富む道具なのかもしれません。

難しいことではありますが、自分の気持ちを加工しないようにしませんか。

いつの世も最終的に人の心を動かすのは心からの真っ直ぐな言葉です。自分の本心や夢、目標を素直に口に出せる人になれば、きっと周りの誰かが力になってくれるはず。

卒業おめでとうございます。更なる飛躍を心から期待しています。



新しいステージへ

中学3年6組副担任  
藪内 章 雅

39期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

これから高校生という新しいステージに入っていきますが、中高一貫の皆さんにとっては何も心がけがなければ、ただ1学年上がっただけということでしょう。せっかくの機会ですから、新しいステージで求められることはどんな事か考えてみましょう。

高校の3年間においてはより多くの選択が求められる、と私は思います。

長い人生において、選択を改めるということは何度でもできるし、命と気力ある限り、新たな挑戦をすることができます。

しかし一方で人生は有限でもあります。

あなたがなにかを究めたい、成し遂げたいと思うのなら、自分のすべき事を正しく選択する、それも可能な限り早くすることも重要であろうと思います。

学園生活は、行事や課題や考査、その他のすべきことに満ち溢れており、ややもすると、皆と同じことをすることに流されてしまうかもしれません。

中学を卒業し、新たなステージへ進むこの日に、「あなた」がすべきことを次の3年間で見つけるという目標をもってはいかがでしょうか。



WOW

和

第37回





# 清榮祭





## 校長先生ってどんな人？ 飯田校長にインタビュー !!



飯田光政校長（以下「飯」、）、育友会広報部（以下「広」）岡井先生（以下「岡」）

**広：**今日は飯田校長先生に来て頂きました。それでは校長先生よろしくお願ひします。

**飯：**よろしくお願ひします。

**広：**早速ですが、校長先生に着任される以前と、校長先生になられた今、西大和学園に対する気持ちの変化や西大和学園に対するイメージの変化などあれば教えてください。

**飯：**面白くないんですけど、あんまりないですよ。なんか今考えてることとか、今やろうとしてることはもう若い時から結構言っていたことがそのまま延長だったりもしてるので、本当に僕自身は変わってないんです。だから、今は、学年部長と校長と教頭でみんな一丸になって、それこそ田野瀬良太郎のイズムをどう継承して発展させ、さらに成長させるのかってことを経営者目線で考えられるようにならないとダメだって、学年部長に喋ってるんですよ。自分の学年の子供たちだけじゃなくて、もっともっとたくさんの子供たちをハッピーにして、職員室の先生もハッピーにして、子供たちや保護者とみんなで成長を楽しめる学校に

するためには、その頭でおらなあかんよっていう話。で、その会議も週に1回、学年部長と管理職全員でミーティングを必ずしてます。

**広：**なるほど。では、教師をしていてこれだけは譲れないというものはありますか

**飯：**歳いってくるとあまりなくなってきたというか。僕、小さいころから教師になりたかったので、こんな教師になろうとか先生になったらこんなことしようとか、想像だけで頭いっぱいになって、先生になった瞬間はこうあるべきだ、教育とはこうあるべきだというのがいっぱいありすぎて、そこからはみでた子供はおいって言って、はみ出るなこっち向けって、それこそ強制的にやってたなって今から振り返ると思います。逆に歳とってきて、色々な経験させてもらおうと、それはそれで、嫌な言い方したら泳がせたり自由にさせておいて、ほんとに危ない時だけ手を出して、したらかんでって言って。子供達が自分で選ばないと意味がないので、結局勉強も自分でやらないと、成績って上がらないじゃないですか。こっちが成績上げたくて、言えば言うほど子供達は勉強から遠ざかっていくということもあるので、いかに教えずにいかに授業せずいかに成績上げるかというこ

とを考える四半世紀だったので、ある意味やりたいことがなくなってきて、なんでもありというか、どうやったら子供達は本当に幸せになれるかという究極目標考えたら、幸せの形って十人十色でみんな違ってたっていいんであれば、この子にはなにが向いてるんだろうと自分で考えて自立した子供になってほしいって話をしましたが、究極それもどっちでもいいんですけどね。

広：では、少し雰囲気が変わりますが、そのいい声はいつからですか。学生時代もイケボだったので。保護者の方もよく話題にされているんです。

飯：声しか褒めていただけない(笑) 多分、小学生の頃からこの声で。おいて友達に声をかけると、やめろや、先生かと思ったやろ、びっくりさせんなやって。本当に毎日のように言われて。僕ずっと剣道やってたんで、毎日毎週のように声をつぶして声出しするので、常に声がつぶれてたんです。なのでこういう声になったのかなって自分では思ってます。低音の声になりたい方はぜひ声をつぶすと、こうなります(笑)

広：校長先生はどんな中学生でしたか？また、どんな高校生でしたか？

飯：僕中学生の時、いじめられっ子で、毎日昼休みにトイレに連れ込まれて、蹴ったり殴ったりの暴行を受けてました。ずっと剣道をやってたんですけど、大学生までガリガリだったんですよ。勉強は特別できたわけじゃないんですけど、真ん中より上で。多分、うざいやつだったんだと思います。で、同級生の男の子の数名から毎日ボコボコにされている、暗い中学生でした。それで、円形脱毛症ができたんです。それがおかんにバレて。おかんにどうしたんって言われて。それでやっといじめられてることに気づいてもらえたと思って。でも、やっぱ言えなくて。あと僕ね、面白いことに、いじめられてボコボコにされて、殴る蹴るをされてた時に、絶対教師になったらこのネタ使えるわと思って。鉄板ネタやなって思っていました。

広：強いですね。

飯：今も子供にその話をするときには言うのは、いじめられた経験者からするとそれって誰にも言えないですね。先生にも親にも言えなかった。でも気づいてほしいなっていう思いがずっとあって、やっとその日におかんが気づいた。やっとか、おかん遅いわと思ったら、おかんが「好きな子でもできたんか」って。このおかんあかんわと思いました。(笑)

で、おかんと一緒に皮膚科に行って、円形脱毛症ですって言われて。見たらわかるわ。ってね。そ

の診断を受けて、薬を処方してもらって、鏡を見ながら薬を付ける。そんな中学2年生でした。

広：えー、それでも、ずっと学校には通われてたんですね。

飯：いや僕、小中高と皆勤賞で1回も休まんとね、なんかプライド持ってやってました。で、小中って地元の公立に行ってたので、高校生になると全然メンバーが変わるじゃないですか。そこから人生バラ色になりました。剣道部のキャプテンをして、本当に高校時代は剣道しかしてなくて、勉強は一切しなくて。中学の時は成績悪くなかったんですけど、高校はもうみんなを下支えする縁の下の力持ちで、学年の最下位層でした。それも子供たちには喋ります。君ら、そんなやつはアホやと思ってるかもしれへんけど、そう思われたって僕は大丈夫なぐらい胸張ってあの時は剣道したかったし、あれが僕の青春だった。でも、君たちは勉強っていう種目で、インターハイに行くんじゃないって、インターハイ優勝を目指してやってる。クラブの方がいいとか、勉強があかんとかは思わないから。って。

僕は中途半端にインターハイ目指して365日稽古してましたけど、うちの生徒の方がよっぽど真剣に自分の人生かけて勉強してるなって、毎年思わせてもらいます。だから面白いと思って西大和学園で四半世紀も務めてますし、なんか応援してあげたいなって思わせてくれるんです。そんな中高生時代でした。

広：ありがとうございます。

では、校長先生になると授業をしないとしますが、授業したいなと思うことはありますか？

飯：ありません。僕はもう本当にお腹いっぱいさせていただいたし、途中でも言った通りやりたいことを全部やったつもりなので、何がなんでも授業したいなっていう風には僕は思わない。授業じゃなくても、いろんな形で子供たちと関わる方法があると僕は思いますので。でも、教師になってすぐは授業するのが教師だって僕は思っていました。校長とか教頭になるやつの気が知れんわってずっと言っていました。あんなんやるやつはプライドの塊の奴やって、校長に向かって言っていました。だからあの時は授業しない教師は教師じゃないって思っていました。でも今はそれが全然わからない。いくらでも子供たちと関わる方法はあるので。何の問題もないです。

広：ありがとうございます。次に校長先生として、新たにチャレンジしてみたい事はありますか？

飯：校長にしかできない事って逆に何も無いと思っ

て。だから、みんな言うんですよね。飯田先生だから、それできたんでしょ。とかそんなようにやるなって言われるんですけど、やったらいいのになって思ってるんですよ。

何の肩書もない先生もいれば、主任の先生、部長の先生、管理職の先生ってまあヒエラルキーははっきりしてるんですが、誰が何をやってもいいんです。僕、理科主任してた時、2週間の授業の中で必ず1回実験入れなさいと言ってました。実験の前の授業は準備、実験の後は事後学習をしてってローテーションで1年中何か実験しまくる、中学の理科に変えなさいって言って、選科制に変えたんですよ。前年までは、物理も生物も化学でも中学の理科を教える理科っていう西大和だったんですが、生物の教師は生物だけにしなさいって。その専門性があるほうが子供たちは絶対楽しいと思います。

好きになるから、選科制にしようって。でかつ、子供たちは実験大好きなんだから実験を中心に授業しようって言って、まるきり今までやったこと全部変えて。

大変だったんですよ。なかなか実験そんだけ出来ないんですよ。準備もあって。

その時初めて実験助手を雇ってもらったりね。でも理科の先生やるってそういうことだよなって、ちょっと思ってたので。

子供たちも喜んで、分析したら成績も上がって、全員ハッピーやんて。まあ理科の先生だけ大変だけどねって(笑)

だから、校長だからできるとか、誰々だからできないっていうのは全然ないと思って、1年目の先生にももっともっとやれって常に言ってます。よね？(岡井先生の方をちらり)

岡：そうですね。

飯：逆に、対外的には校長っていうだけで、話を聞いてくれたり会ってくれたりっていう方はたくさ



んいます。緊張しいんですけど、いろんな会に出来るだけ参加して、西大和学園の名前を広めて知ってもらって。お母さん方からしたら、西大和の名前知らへん人なんておらんやんて思っておられるかもしれませんが、奈良県でも知らない人いっぱいいます。

何とか広めようってYouTubeやったり、Facebookやってるのも理由の1つでもあります。

実際今年東京で学校説明会行った時に、YouTubeをみて西大和初めて知りましたって言う方の方がいたんです。そんな出会いもさせてもらったので、やって良かったなって。ってことで名前を広めるのも校長になってから頑張っせなあかんことだと思ってる。それ以外は別に校長だからっていうのではない。

広：ありがとうございます。

では、お休みの日はどんなことをしていますか？(ちなみにお休みはちゃんとあるのですか?)

飯：はい。比較的休みはあるんですよ。日曜日は休みです。基本。

子供が小さいんですよ。もうすぐ8歳になる双子の女の子と、次1年生になる女の子の3姉妹で。なので僕の帰りが遅かったり出張で帰ってこなかったりするともう泣くんですよ。今だけなんですけどね(笑)

広：そうですそうです(笑)

飯：まだ小さくて頼ってくれるので、休みの日はできるだけ一緒に過ごす。寝るのもお風呂も基本一緒です。

朝は僕が1番起きて、Voicyという音声アプリで毎日配信してるので、その配信をしてから、子供たちを起こして、今日の朝は何食べるんやって聞いて、なぜかかみさんの分も4人に違う種類の朝ご飯を作って。小学生の二人を見送り、下の子は保育園バスなので、一緒に犬を連れていってバスが見えなくなるまで手を振って。家のすぐ近くにうちの中1の子が住んで、その子はその光景を毎朝横目で見ながら登校してます(笑)という毎日です。これを家族サービスっていうたら怒られるので。手伝ってるんじゃないくて、当たり前な事になって。

広：さすがです。ありがとうございます。

広：では、10年後、その先、西大和が向かっている目標などはありますか？

飯：進学校は進学校として揺るがないものにしたいとは思ってるんですが、そこが最終ゴールだと全然思っなくて、第一条件だと思ってるんです。で、何者でもない学校が偉そうなことを言っ

こんなことをやりたいって言ったって、誰も振り向いてくれないし、誰も入学してくれない。まずは超進学校として、日本一だっていう進学校という肩書をゲットしたのちは、我々が本来やりたかった、子供たち1人ずつがやりたいことを本当にできるような学校にしたいと思うんですよね。それをやりながらでも、大学はどこでも選べますよっていう状態にしてしまえば、最高じゃないかって、僕はそう思ってるので、大学進学は行きたいところ、どこでも行けますよ。を最低条件にしたうえで、あの子たち1人ずつが全員ハッピーエンドで幸せになれるように自分のやりたいことがやりたいようにできる。そんな子供たちを輩出したいと思ってるので、はいじゃあ日本一になりましたからこっから色んな事やりますって言ったから、また時代遅れになってしまうので、今過渡期なんですよ。ちょっとずつ出来る幅を増やしていきながら、いろんな場所に行って、色んな人に会わせて、いろんな感動をさせることによって、勉強したいなって、こんな大学行きたい、こんな大人になりたいなって思えたら、最高やなど。その一部に海外大学進学プロジェクトもあります。いろんな子供たちのニーズに応えたりというのが目標なので、10年後と言わず本当に近い将来、色んな選択肢を子供たちに作ってそれを勉強するっていうように紐付けられたら最高だなと思ってますし、やっぱり本当のリーダーになってもらうためには、そんな教養・勉強が必要だと思ってますね。

**広：**なるほどなるほど。将来校長職を退いた後でも、「これだけは続けてほしい」と思うことは何かありますか。

**飯：**一番は、学校説明会でも今だに話をさせてもらってることなんですけど、先生と生徒の距離感が近いというのが、超進学校の中では唯一といっていいほど距離感の近い学校と僕は思っています。その距離感をまずは遠避けない。このままの距離感で子供達と教師が一緒になって学校を作っていくんだという、学校の未来を作るといことは国の礎である教育を作っていくことで、教師だけで作って子供達は口開けて待っているのではなく、子供達も一緒になって作っていくんだ、そこに本当は保護者も入っていただいて、保護者も一緒に作ってもらいたいので、その意味で集いであったり総会であったり色んな場面で保護者の方来てくださーいと言ってる意図でもあるんで、そういうイズムは絶対残しておきたいと思っていますし、そこで我々教員が持っている熱量はうちの売りの一

つであり、一番の売りなので、教員の熱量は冷まさずに未来永劫ずっと残していきたいと思っています。同じ質問をあちこちでインタビューで受けるんですが、ここまで超進学校になって校長も若返ったことだし、今他ある超進学校に近づいているんですか、目標の学校はあるんですかってインタビューで聞かれるんですが、それぞれの学校の良さがあって素敵な学校だと僕も思うんですが、そこは一線を画したいと思っていますという前置きで、今の話をしています。自分達で自由で行きたい大学も何もかも全部自分達で考えなさいというのは、自由かもしれないけれど、じゃあ先生の仕事って何なんだろうって思いが僕にはあるので、これもいいんじゃないということを含んで探してみんなで経験して感じて行動して、そしてもう一回考えるっていうフィードバックを、子供達と一緒にやり続けたいと思っているので、それは未来永劫変えるつもりはありません。

**広：**では最後に、保護者に一言あればお願いします。

**飯：**何もありません。(笑) お母さんに望むことは毎日笑ってもらってることだけです。送り出し、迎えてもらってただ笑ってもらってたらもう、僕らもハッピーです。お母さんが笑ってるのが、何よりも一番。

**広：**一番難しいかもしれない…

**飯：**そう言うでしょ (笑)



# 海外大学進学プロジェクト

最近よく聞く！海外大学進学プロジェクトってどんな事をしているの？！  
気になっているその方！ ご紹介します！！

海P

## ・どんな活動をしているのか



Route H特別講座（月1回）

ネイティブの講師の先生をお招きして、特別講座を実施しています。

海P特別講座（月1回）

あらゆるジャンルの第一線でご活躍されている講師の先生を招いて、特別講座を実施しています。こちらの講座は全てプロジェクト教員が手掛けています。

一例

・「国際社会で働く」ということ：バッチィー亜夢斗氏（国際連合事務総長室勤務）

・世界で活躍する人になるために：

Dr. Sonu Bhaskar氏（UNSW所属、国立循環器病研究センター脳神経内科勤務）

・「AIと経験」：秋吉樹氏（株式会社DGベンチャーズ）

・わたしたちは「よき先祖」になれるか：松本紹圭氏（企業僧、株式会社InterbeingCEO）

・夢のある話・夢のない話：辻井真太郎氏（ライフプランナー）

・武道とは：Alexander Campbell Bennet氏（武道学者、関西大学教授）

・どこからでも逆転できる！どうすれば合格できる？：西岡壺誠氏（著作家）

## ・どんな生徒が所属しているのか

海外大学進学を目指す第1期生（H1・J3）30名、第2期生（J2）15名が在籍しています。

海外大学進学プロジェクトについて実際に保護者の方から頂いた質問に答えます！

## ・海外プロジェクトに参加するための最低条件はありますか？

東大併願の海外大進学を目指すハートを貫ける生徒、その覚悟を問います。学力と英語力は前提、課外活動にも全力で取り組み、ソフトスキルを伸ばす意気込みのある生徒です。



## ・日本の大学受験と全然違うと聞きますが、どのような取り組みをされているんですか？

海外大学進学の「対策」はしません。特別講座の多くの使用言語は英語ですが、英語自体の対策は全く行っておりません。プロジェクトの全体像は「賢さ」と「自分らしさ」を磨くことです。海外大学で学ぶために必要なEQを養うからこそ、高めていくIQを存分に発揮でき、次世代のリーダーとして羽ばたいていけると私たちは考えています。学びたいと思う強い意志、知への体力、リーダーシップ、飛

び抜けた個性、こうした要素が相互に影響し合い「賢さ」と「自分らしさ」を養うプログラムを日々更新しています。

また、ベネッセコーポレーションRoute Hとの提携により、本校教員が手掛ける海P特別講座と分担して活動を行っています。Route H特別講座では、海外大学進学に必要な基礎知識、入試制度面や奨学金、進学情報、思考法（Logical / Critical）や論法（Persuasive Englishなど）などを軸にしソフトスキル育成の方法を学んでいます。一方の海P特別講座では、日本だからこそ学べること（戦争と平和や核、震災、はやぶさ、マンガ、鉄道モビリティ、武道や伝統芸能）にフォーカスし、外部講師の先生を招いてソフトスキルの育成を図っています。

加えて、各自の課外活動の伴走をサポートしています。部活動や特別活動（SSH・AIP）、模擬国連など各生徒の「自分らしさ」を存分に伸ばす働きかけ（定期的な面談）を行っています。



・海外大に向いている生徒はどんな生徒だと思いますか？適性などはあるのでしょうか。

本校全ての生徒にその適性があるのではないのでしょうか。

プロジェクトのビジョンは「夢で未来を編む－Weave Dreams into THE Future－」です。

「夢」とは、生徒の夢、教師の夢、保護者の夢、学園の夢、世界人類の夢、その規模は問わないが、それぞれの持つ「夢」が多様なものであり、その多様性は尊重されるべきであってほしい。

「夢」とは、「憧れ」であり、「理想」であり、「大志」であり、「野望」でありと、その解釈は人それぞれであるべきで、プロジェクトに関わる全ての人の「夢」の捉え方もまた多様であってほしい。

「未来」とは、「今を越えたもの」であり、「今の繰り返しのその先にあるもの」である。その未来は偶



発的に生じる未来ではなく、多様な「夢」があって初めて実現される美しいものであってほしい。

「未来」とは、今、視座を高めることによって見渡せる「未来」であり、様々な色あいが集まっているからこそ美しい、誰もが見とれるような「未来」であってほしい。

「編む」とは、1本1本の紡がれた糸が縦横に絡まるからこそできること。その1本1本がすべての人それぞれの「夢」であり、それぞれの色合いを持っている。だからこそ、織り成される「未来」は、美しいものであってほしい。

「編む」とは、1本の糸ではできない作業。いろいろな色の、いろいろな太さの、いろいろな長さの糸があって初めて可能となる。すべての立場の人々が、「いいものを創ろう」と思いを共有し合っこの「編む」作業であってほしい。

このビジョンに基づいて、プロジェクト教員が大切にすることは、思考力・自己分析能力の養成、日本にいるからこそ学べること、言えること、できることを大切にしていくこと、利他の精神の育成と自走能力の育成です。（※英語力、学力はあくまでも前提です。）受け身では何事も始まりません。たとえプロジェクトに参加したからといって何かが大きく変わるというわけではなく、その生徒がチャレンジできるかどうか重要です。決して与えられるのを待つのでなく、自らの可能性を信じて学び続けられるかどうかではないのでしょうか。

・高等部生ではなかなか難しいプロジェクトだと感じました。高等部生でも海外大に進学するチャンスはありますか？

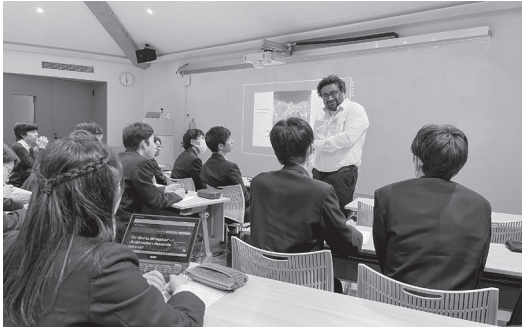
逆に海外大に向いていない生徒はいるのでしょうか？高等部生は忙しいのでなかなか難しいのではないかと相談を受けることがありますが、もちろん高



等部生でもチャンスはあります。

進学校とは国立大学進学率100%を目指す学校のことを指すそうです。東大を一定数輩出すれば超進学校と呼ばれ、そのものさしは、常に偏差値です。

海外大学進学には偏差値に加え、課外活動や社会参画の経歴が求められるのはもちろん、それにより自分はどうか変化したか、苦難をどう乗り越えたかを明確にする必要もあります。加えて、海外大はキャンパスの多様性 (Diversity) を重んじるので、日本で暮らしたからこそその「色」を武器に闘わなくてはなりません。そのものさしは、自分らしさなのです。だからこそ、全ての生徒にそのチャンスと可能性があると我々は考えます。



・海外大学進学プロジェクトを立ち上げられたきっかけ、今後の方向性を教えてください。

東大をはじめとする日本国内のトップ大学を志す生徒の視野を広げ、進路の選択肢を世界というスケールの中で持っていただくために、また、年々増加傾向にある海外トップ大学への進学を志す生徒をサポートする体制拡充のため、「海外大学進学プロジェクト」を始動させました。

ですが、本プロジェクトは単に海外大学への進学実績を伸ばすことが目的ではありません。学園の最上位目標は「次代を担うリーダーを育成するため」であり、この目標とプロジェクトの目指す目標は矛盾してはならないと考えています。プロジェクトの目的は、プロジェクト・ビジョンを元に、本校に通う生徒の目標の天井を外すことで、更なる高みを目指させるためのものです。

海外大学進学を志す生徒を支援することが、その生徒個人の利益や、学園の利益で完結されるのではなく、国益と世界益にも寄与されることを常に念頭

に置き運営をしております。SNSの普及や海外の有名企業の影響で、海外大学に進学する生徒が増えています。本学園では現状では年間2名程度がアメリカ、カナダを中心に進学しています。海外大学進学プロジェクトの始動によって、益々生徒の可能性が広がっていくことを期待しています。

・海外大学進学を目指されていくということは、学内でも、今後何か生徒対象の講義などをお考えでしょうか。

プロジェクトから提供できるコンテンツを拡充していく予定です。昨年夏には東進Global English Campを招致し、プロジェクトに参加していない本校生徒に対しても英語にどっぷり浸かる機会を提供し、今年3月にはISA Next Generations Campを招致し、本校生徒に対して開催を予定しております。

・海外の大学と日本の大学と大きく違うところがあれば教えてください。

入試制度そのものや、学期 (セメスター・クォーター制)、多くの大学が9月スタートなのは大きく異なる点ではないでしょうか。また、アメリカは大学が行う学費支援 (ファイナンシャルエイドなど)・奨学金制度が非常に充実しています。

実際の大学の講義内では日本よりも発言が活発で、お互いの考えを頻繁に交わり、説得力のある発言や質問そのもののクオリティが成績に影響する場合があります。なによりも問題や課題に対して自らが積極的に関わる姿勢が求められるのは、日本の大学に多く見られる講義形式のものとは異なる点です。



## 中学3年生の一筆啓上

### 「愛する家族」への短い手紙

ついでの間、中学に入学したかと思えばあっという間にもうすぐ高校生になります。家族への想いを綴ります。

- ★ほんま今までありがとう。俺がひどい成績とっても怒らんと励ましてくれた。体調崩した時は心配してくれた。ピアが耳栓つまらせた時は病院まで行ってくれた。全部俺一人ではできません。これからいろいろ迷惑かけると思うけど、よろしく。
- ★中学3年間本当にありがとう。急に機嫌変わったりかして、振り回しちゃって自分でも迷惑かけてしまってるなってわかってるよ。ごめんね。それでも、いつも寄り添ってくれてありがとう。家族のお陰で、毎日幸せに過ごせてます。これからもよろしくね。大好きだよ。
- ★中学三年間部活の朝練もあって毎朝早くに起きて美味しいお弁当を作ってくれてありがとう。ユニフォームもいつもドロドロで洗濯大変やったと思うけど全部やってくれてありがとう。もっと自分のできることを増やして成長しようと思います！
- ★やっぱり海老の天ぷらが一番美味しい、そして2番めに美味しいうどんと合わせれば天うどんはめちゃくちゃ美味しい
- ★毎日作ってくれたお弁当の味は忘れません
- ★中学三年間言うことを聞かないことがたくさんあったけど、それでも自分を尊重してくれてありがとう！これから高校生になるのもっと従順になりたいこうと思います。三年間支えてくれてありがとう！
- ★西大和学園に通わせてくれてありがとう。そして辛抱強く私に向き合ってくれてありがとう。お父さんとお母さんの支えあってこそこの中学三年間で。こんな素敵な両親のもてで育つことが出来て、自分は最高に恵まれているなと思います。学校生活はこれ以上ないほど充実していて、人生の中でもかけがえのない時間を経験することが出来ました。これから三年間、また迷惑をかけると思うけど、温かく見守ってくれると嬉しいます。
- ★お金のかかる息子ですがこれからもよろしくをお願いします。
- ★今までずっと後押しして頂き、とても感謝しています。気づけば西大和学園生活も半分過ぎました。巨大なほどの恩を負ってしまっていますが、これからも後押ししてください。八つ当たりしてごめん
- ★お母さん、お父さん、この3年間僕を全力で支えてくれて本当にありがとう。西大和に通っているのもお父さんとお母さんのおかげだよ。これからは3年間いっぱい迷惑かけるかもしれないけど、よろしくね。
- ★中学の3年間、ドラダラしている僕を怒ってくれていたのに反抗的な態度をとってごめんさ。両親が僕のことを愛してくれているのに、それに見合った態度をなかなか恥ずかしくて取れないけど、これからは生活態度を変えるから見ていてほしいです。
- ★「面倒を見ること」確かにそれも有難い。15年もこんな僕を、一番近くで。でもね。勉強に口を出さなくなった事が、実は一番嬉しかったり。「信頼」でしょう？ やっと。あと何年だろう。あと何回だろう。「ありがとう」。
- ★毎朝早く行く私に合合わせてくれて誰よりも早く起きてお弁当を作ってくれて本当にありがとう。少なめだったり似たおかずが続く日もあるけど毎日作ってくれていることがそもそも大感謝だし、美味しいサイコーです(笑) 高校生の私も毎日よろしくね
- ★朝起きてお母さんにご飯を作ってもらって家を出てすぐ、僕はいつもまた「ありがとう」と言えなかったことを後悔します。家族の誰よりも朝早くに起き、家事をしてくれていることは知っているよ。こんな僕の(特に荒れた数年間の僕の)面倒を見てくれて「ありがとう」！
- ★中学3年間色んな経験をさせていただきありがとうございます。また、色んなことを援助していただきありがとうございます。これからは高校生として大人にも勝るような人になりたいと思います。これからもどうか見守ってください。
- ★いつも帰ったら今日なんかあった～って毎日聞いてくれて、そんな毎日面白いことがあるわけでもないけど話聞いてくれてありがとう～
- ★いつも私のことをたくさん考えてくれてありがとう！大好き！！これからもがんばるから応援よろしくね！大人になったらままたいなお母さんになりたいです
- ★部活の帰りとか、疲れた日に、お風呂を沸かしてくれたり、朝早く

から弁当を作ってくれたりしてくれて、ありがとう。もっと大人になれるように頑張るけど、これからもよろしくお願いします。

- ★中学3年間、今振り返ると色々なことがあったけどその度に寄り添って私を支えてくれたね。そのおかげで落ち込んだり、挫けそうになっても家族の存在を支えに前向きに頑張れました。こんなに楽しい学校生活を送れたのは家族支えのおかげです。ほんとに今までありがとう。そして、これからもよろしく！
- ★3年間西大和に通わせてくれて、部活もサポートしてくれてありがとうございました。高校からもよろしくをお願いします。
- ★たくさん迷惑かけてすみません。コンサート楽しかったよ。
- ★中学3年間毎日お弁当作ってくれてほんとにありがとう！朝練のために早起きしてくれて本当に感謝しています。高校に入ってもよろしくをお願いします！
- ★ママ、パパ、お兄ちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん大好きだよ。いつもありがとう！
- ★中学の三年間、きっと自分では考えられないほどの迷惑をかけたと思います。それでも文句を言わずに図分のことを大きな愛で包んでくださった家族に感謝してもきれません。
- ★中1のときには迷惑をかけたけど、中3になって自分の成長を感じられるのはお父さん、お母さんのおかげです。高校生になって新しい生活が始まるけど、走りきれないように頑張ります。
- ★まず第1に西大和に通わせてくれてありがとう。おかげでこの3年間いろんな楽しい経験ができました。高校に上がったらもっと勉強を頑張って、部活動にも励み、いろんなものを学んで、自己強化のために精進します。
- ★ママとパパには、ありがとうじゃ足りないくらいのことを毎日してもらっています。疲れている姿を見ると、自分ってほんとに愛されてるんやな、と思います。これからのこと、不安にさせてしまうことも多いかもしれないけど、勉強も部活も絶対、結果でありがとう以上の感謝を伝えるから。それまで、よろしくをお願いします。
- ★お母さんは、情けない話ですが、いつも早起こしてくれて、いつも朝早くに起きて弁当を作ってくれます。お父さんは、仕事を頑張って、学校に通わせてくれています。中学受験で西大和学園に合格してからもう3年が経ちました。最初はあこがれの学校に通ってるとい気持ちで本当にうれしかったのが、最近ではそれが日常になって、受験時でもその後も支え続けてくれた親への感謝が薄れてきたと感じています。今まで支えてくれて本当にありがとう。これからは高校生として、自分は支えられている、西大和学園に通っているという自覚をしっかり持って感謝を忘れずに日々を充実させていきたいと思っています。これからも見守ってください。
- ★高校入ってからの三年間迷惑ばかりかけてきたような気がします。朝も起きられへんし、学校行きたくないって拗ねるし今考えるとめっちゃめんどくさい子供やったなあと思います、それでも毎日早起こしてくれたり叱咤激励しながら私の学校生活を見守ってくれたりして、本当に感謝しています。もう少しだけ迷惑かけるかもしれんけど、これからもよろしくね。多分来年からは自力で起きるよ、、、多分。

## 高校3年生の一筆啓上

### 「愛する家族」への短い手紙

卒業に際して、今まで言えなかったこと、心の中に密かにしまっていた想いを、今日は特別に伝えます。

- ☆今の所大嫌いですが、弁当に関しては日本史が一番偉大な母だなぁと思います。感謝。
- ☆いつも朝早く家を出る私にお弁当を作ってくれて、朝ごはんまで用意してくれてありがとう。そして夜遅いときにはいつも迎えに来てくれてありがとう！
- ☆高校に入ってから、やれることもやりたいことも増えたいけどたくさん迷惑をかけたけど、最後まで私の気持ちを尊重してくれてありがとう。6年間西大和に通えた私は本当に幸せだったと思うし、口では上手く伝えられないけど、家族には本当に感謝しています。今まで私を支えてくれて、ありがとう！
- ☆些細な心の変化を見抜いて声掛けしてくれる母。どんなわがままや弱音も寛大に受け止めてくれる父。身一つであちこちと活躍するように

なっても変わらず慕って応援してくれる妹。三人がいてくれたおかげで最高の6年間を自分らしく過ごせました。ほんまにありがとう。ずっと大好き！

☆いつも表面的に仲良くしているだけの会話しかできていない。もっと内心をさらけ出しあえるになりたい。

☆成人になったよ。大人の仲間入り。ここまであつという間だったね。いろんな偶然が重なって、この学校に入ったね。周りの人にも恵まれて、楽しい6年間を過ごせたよ。改めて、自分は幸せ者だと思う。最高の家庭環境で暮らせているのだから。迷惑ばかりかけてごめんね。そして、支え続けてくれてありがとう。大好き。これからもよろしくね。

☆これまで素晴らしい環境に身を置かせてくれてありがとう。嫌なこととかしんどいこともあって結構苦労したけどお陰で無事にここまでこれました。これにてひとまずは育児完了ですね(笑)

これからは、注がれたたくさんの愛情を胸に、自分の強みを活かして頑張ります！

☆毎日弁当作ってくれたり、送迎してくれたり本当に感謝しています。いつもおもしろい家族のお陰で毎日ががんばれました。

☆今まで、家に帰ると親が「おかえり」と言ってくれるのを当たり前のように思っていたけれど、4月から一人暮らしをするかもしれないと思うとそれがとても貴重なことだと気づきました。しんどい時に話を聞いてくれて、美味しいご飯を作ってくれて、他にも生活を不自由なく遅れるように助けてくれて本当にありがとう。これからもよろしくお祈りします。大好きだよ！！！！！！！！

☆この6年間、自由気ままにやりたいことやって、困ったときには相談するという好き勝手に許してくれて本当にありがとう。これからは少しづつ恩返しができるように頑張りますので、見守っててください！！

☆朝早く行って勉強したいと決めてから、私がいくのに合わせていつも早くから美味しいお弁当を用意してくれてありがとうございました。おかげで毎朝早く行って勉強を頑張ることができたよ。おいしいお弁当と、帰ってからしょーもない話をしながら食べる夜ご飯の時間があつたから受験期も乗り切れました。

本当にありがとう。

☆いつも相談に乗ってくれたお母さん、合格祈願のためにいろんな神社をまわってくれたお父さん。受験勉強の中でいつも元気を貰えました。本当にありがとう！ずっと大好きだよ！

☆いつもありがとう。毎日の生活はもちろんのこと、部活の試合の応援に来てくれたことに感謝しています。もうすぐ家を出ていく(予定)なので、今度は弟の面倒をいっぱい見てあげてください。

☆6年間この西大和学園での生活を支えてくれてありがとう。寮生活中は休日の度に奈良の方まで来てくれていろいろ生活品支給してくれたり、一緒に休日も過ごしてくれたよ。当時は反抗期だったせいか、たまに(てかしょっぴゅう)ウザたがっていたけど本当はすごい心の癒やしになってたよ。奈良に引っ越してからは身の回りのことを率先してやってくれて、僕の愚痴も聞いてくれて、いつも美味しいご飯を作ってくれた。本人は当たり前と思っているかもしれないけどそういった何気ない気遣いが一番僕の心の支えでした。お母さん、お父さん、弟、みんな大好きです。

☆6年間西大和に通わせてくれて本当にありがとう。特にこの1年間は悩んだり、落ち込んだりしてうまく行かないことも多かったけど、お父さんが話を聞いたり、お母さんが美味しいご飯・送り迎えをしてくれたおかげでなんとか1年乗り切ることができました。弟も勉強するときに配慮してくれたり、テストの日に応援してくれたりありがとう！これからはちょっとずつお返ししていきます！

☆一人暮らしの準備とかいろいろ手伝ってくれてありがとう(まだ分かんけどね)。申し訳ない気持ちもあるけど私はすごい楽しみです。たまには帰ってくるから安心してね。

☆受験期に家族でワンチームになって支えてくれて、本当にありがとう。いつも美味しいご飯と快適な生活環境を整えてくれるお母さん、勉強のスケジュールを組んだり参考になる資料を渡してくれるお父さん、わからないことを聞くと根気強く教えてくれるお兄ちゃん、私にとって本当にかげがえのない存在です。

☆生まれたときから反抗期で私にずっと何かも逆張りされてきた母、受験しんどかったらもう勉強しなくていいと言いながらもう良い結果が出た私よりも喜ぶ父。母も父も受験のことをあまりわかっていなくて、私も何がわからないのがわからなくてイライラしてしまうことがよく

あつたけど、それでも支えてくれてありがとう。どこに行っても頑張ります。

☆進路のこと、将来のこと、一緒に悩んで、考えてくれてありがとう。

☆中高の6年間、いろいろ迷惑もかけたけど、充実した最高の6年間を送れたのはお父さんお母さんが支えてくれたおかげです。西大和に通わせてくれて、やりたいことをやらせてくれて、美味しいご飯を作ってくれて、勉強に集中できる環境を作ってくれて、挙げ出したらキリがないけど本当にありがとう！

☆成人するまで育ててくれてありがとう。今までの恩返しできるようにこれから頑張ります。

☆6年間特に最後の一年間一緒に僕の進路相談とかに付き合ってくれてありがとう。色々迷惑かけましたが、最後に自分の納得できる進路を見つけれました。大学生になってもよろしくお祈りします。

☆色々あつたけど、少しはまともな人になれたと思います。あきらめずにたくさん指摘してくれてありがとう。

☆西大和学園での生活は最高でした。6年間通わせてくれてありがとう。

☆お母さんの飯が楽しすぎて帰省する日が待ち遠しい。☆いつも協力してくれてありがとう。辛い時でも、「この人たちには頼って大丈夫」という安心感がありました。大学生になったら一人暮らしが始まるけど、時々電話をすると思います。これからもよろしくお祈りします。

☆6年間支えてくれてありがとう。勉強してるときもみんなの笑い声が聞こえて僕も笑顔になってたよ。笑いの絶えない家族は僕の自慢の家族です。死ぬ気で恩返ししまくるから待ってなーさんくすごちよう！！

☆今までは長い間育ててくれて本当にありがとうございました。これからはその感謝を目一杯抱えて強く生きていきます。今度は僕の番です。できることがあれば何でも助けます。どうか長生きして見守ってください。

☆辛くて涙が止まらない時も隣に寄り添って、最後には笑い飛ばしてくれて、背中を押してくれて本当にありがとう。2人に最高の恩返しができるようにこれからも前向きに過ごします。これからもよろしくね。

☆毎日忙しいのに、もしかすると僕以上に僕のことを考えてくれていて感謝しています。ありがとうございます。

☆6年間、僕の西大和ライフを支えてくれてありがとう！おかげさまで卒業できそう(できているはず?)です！学校でうまく行かないことがあつたら、自分のことで精一杯で適当に接してすまんかった！(父ちゃんのかまちょ対応めんどかったから、)これからは大学生だから僕ももうちょいなんかします。(かまちょの父ちゃんの相手も真面目にします笑)

☆6年間お世話になりました。毎日早起きして、弁当作って、自分を起こしてくれてありがとう。いつも「行ってらっしゃい。」って声掛けしてくれるのが励みになりました。大学入学したら親元を離れるけど、今までしてくれたことは絶対に忘れません。本当にありがとうございました！

☆パパママだいすき~~~~~！！！！！！

☆どんな時でも応援し続けてくれたおかげでここまで頑張ってきた。ありがとう。

☆不本意だったけど、ママを傷つけてしまったり、冷たい態度をとってしまった、本当にごめんささい。あつという間だった高校三年間。私のやりたいことを「可能な限りかなえさせてあげたい」と一番私のことを考え、愛してくれるのはママだということ、私はちゃんとわかっています。でも、素直になれなくて、直接伝えれなくてごめんささい。だからここで伝えます。一番私のことを理解してくれて、応援してくれるママ、いつもありがとう。愛しています。

☆高校三年間、自由に過ごさせてくれてありがとう。共テ前に、みんながそれぞれ私が好きなものをくれたときは、応援してくれているのが分かってうれしかったよ。みんなの優しさを実感しました。

☆高2の秋、5時半起床、7時学校到着のルーティンにしたいって言ったとき、何一つ文句も言わず協力してくれたよ。家族皆も頑張ってるから、少し眠いときも続けた。残念ながら第一志望は受験できなかったけど、行った先で4年間、必死に勉強、活動をして自分の夢を絶対に叶えたい。その日までまだまだ迷惑かけるけど見守ってくれると嬉しいです。本当にありがとう！

☆『自分が歩む人生だから、自分が一番納得するような道を選びなさい。パパとママはずっと〇〇の味方だからね』っていつも言ってくれるお陰で、今全く後悔のない道を歩むことができてます。間違った選択をした

時にきちんと正しい道を示してくれるパパと私のわがままを嫌な顔一つせず聞いてくれるし、めっちゃ美味いお弁当を日曜日まで早起きして作ってくれるママとなんやかんや私に色んなアドバイスをくれるお兄ちゃんが私の誇りです。たっくんさんの愛をありがとう！！

☆本当にありがとう。素敵な親のもとに生まれて幸せものです。いつも言えないけど感謝しています。

☆18年間ありがとうございました。高校3年間、私が早朝に家を出るため、毎朝4時半からお弁当を作ってくれたのは感謝しかございません。成人したので徐々に立ち立ちようと思いますが、当面の間は学費等々お世話になるかと思えます。これからもよろしくお願ひします。

☆綺麗な言葉を言葉で書き連ねることは簡単です。私はこれから、自らの姿として恩返しをしていきます。

☆どんな選択をしてもどんなに落ち込んでも背中を押し続けてくれて、ここまで連れてきてくれて本当にありがとう。受験を通してどれだけ恵まれた環境で育ててもらえたのか身に染みて感じました。お父さんとお母さんの子供でいられて本当に幸せです。やばい！泣きそう！

☆3年間寮に行かせてくれてありがとう。長いようで短い時間だったけど、本当に濃い毎日でした。すぐ近くにいなくてもいつも僕を支えてくれていたおかげで、大変なことは考えずに楽しく高校を終えることができました。時期に大人になるけど、それまではまた仲良くしようね。

☆家族という存在が人間にとって良いのか悪いのかはわからないけど、僕にとっては唯一無二の存在。全てを受け入れ、庇護する人。家族以外には存在しない。中々気付くのが遅かったけど、この3年間で色々あって、やっとなんか分かっていった。18年間本当にありがとう。物理的距離が長くなるけど、僕はまだまだ成長するので、今後も見守ってね。

☆常に私の考えを尊重してくれてアドバイスしてくれて応援してくれてからこそ、諦めずにここまで来れました。正直、不安にさせてしまうことも沢山あったと思うけど信じてくれてありがとうでございます。これからもまだまだお世話になるけどしっかり自分の足で歩いていきます。今までありがとう！！そしてこれからもよろしくお願ひします！！

☆途中にしんどくなって辞めようとした時に私の意見を尊重しながら諦めずに何度も声をかけてくれたから高校三年間無事に過ごせました。いつも迷惑ばかりかけてごめんね。いつも私でなくて本当はありがとう！

☆愛する母・父へ。お母さん、いつも私の体調に気遣ったご飯を作ってくれてありがとう。お母さんの体が悲鳴を上げているにもかかわらず、私を決まって時に起こしてくれてありがとう。お父さん、身体的だけでなく精神的にも疲労が限界の中、私のために働いてくれてありがとう。お父さんの頑張る姿を見て、私も頑張れました、ありがとう。私は感謝しきれないほどの愛をあなた方からもらいました。それがなきや今の私はなかった。ほんとうにありがとう。お母さん、お父さん大好きやでー。

☆私は高校三年間で人と喋ることが好きになりました。中学生の頃はすごく人見知りや友達そんなにも多くなかったけれど、今はたくさん素敵な友だちができました。学校での友人関係の悩みでしんどいときもあったけど、家に帰ったときに笑顔で「おかえり」と言ってくれるだけで気持ち少し楽になりました。迷惑かけて怒られるときも喧嘩するときもあったけれど、ずっと一生懸命私のことを支えてくれてありがとう。

☆素直に父を自分が一番尊敬する人と言えるようになり、母の愛情を感じ、感謝できるようになって、3年。実家を出て、奈良へやってくる時もまた、僕は両親に手紙を書きました。それまでの後悔と高校生活への抱負を綴ったと記憶しています。それから長期休暇の度に横浜へ帰り、玄関でたまたまと言うと、必ず返ってくるおかえりの声に、どれだけ自分が励まされたか分かりません。母の手作り料理を食べ、父や妹と会話する。そんななんて事のない普通の瞬間でさえ、僕には貴重で大切な時間でした。奈良に旅立つとき、父に自分の人生を生きろと言われたのを覚えています。今は分らなくてもいいからとも。あれから3年、今なら少し理解できる気がします。ゆっくりこの言葉の意味をまだまだ解釈し続けます。そしていつかあなたと肩を並べられるような人になりたいです。父への憧れと母の深い愛情なくして今の場にはいません。僕のために沢山のことをしてくれてありがとう。僕を愛してくれてありがとう。

☆この学校を受験すると決めてから今までありがとう。毎日の学校生活をこんなにも楽しく過ごすことができたのは家族みんなのおかげだと思います。卒業した後も色々心配をかけて、頼ったりすることもあると思うけどその時はその時でよろしくお願ひします。

☆いつもありがとう！イライラして八つ当たりしてしまうこともあるけど大好きです。

☆3年間、西大和学園に通わせてくれてありがとう。喧嘩する事もあったけど、全部僕を思ってくれたんだと気づきました。恩返しだと思って全力で勉強します。

☆高1高2の時はたくさん喧嘩したり迷惑をかけたけど、今ならどれだけ僕を大切にしてくれてたかがわかります。3年間支えてくれてありがとう。

☆この3年間は一瞬で過ぎていったけど、とても充実した楽しい時間でした。しんどくなったときもあったけどその時も支えてくれたからこそ今があります。本当にありがとう。

☆反抗期真っ最中やけどこんな俺を愛してくれてありがとう。必ず恩返しするから、ずっと元気でいな

☆3年間近くで支えてくれてありがとう！我儘ばかり言っただけで迷惑かけっぱなしだったけど、いつも近くで1番に応援してくれてどんなことにも付き合ってくれていっぱい愛を注いでくれるパパとママと弟がいる私はとても幸せ者です。18年間いっぱい甘やかして育ててくれたお礼に今度はその2倍3倍当分の親孝行をさせてね。ずっと大好きだよ！

☆うちは弟妹も多いのに、一番上の自分にも、いつも「あんたは金のこととか気にせんでええから」と、我慢とか無く挑戦したいことに挑戦させてくれてありがとう。将来の自分のことなんて、今の自分には想像もつかないから、絶対後悔しない人生を送るなんて言い切ることではできないですが、周りがなんと言おうと、その時々「今」の自分が、悔いのない選択ができるような人生にしていきたいです。

☆中学まではやっていなかった部活を高校に入ってやってみたくて言ったときから、両親を混乱させてしまったと思う。それに、自分には目標とか夢とかが中学生の時からなかったから、進路をコロコロと変えて心配させてしまったとも思う。すぐに病気になるし、いろんなところが抜けて、たくさん迷惑をかけたしまったと思う。そんな自分やけど、高校まで育ててもらったことにホンマに感謝してる。これからは自分が両親に頼られる存在になるから期待してな。

☆3年間ありがとうございました。たくさん迷惑かけてきたけど、これからは親孝行できるようにがんばります。期待して待っていてください！

☆高校3年間を振り返ると、楽しいことと同じくらい大変なことたくさんあったけれど、何気ない家族との会話に毎日支えられていました。特にお母さん、口うるさいと思うことはあっても、全て私のために言ってくれていたのだと思うと、とても感謝の気持ち一杯です。産まれてから今までそばにいてくれてありがとう。これからは頑張るので、見てほしいです。

☆西大和に通わせてくれてありがとう

☆土曜日も含めほぼ毎日早く起きて三年間弁当を作ってくれてありがとう。賢い友達や、洗練された授業をする先生たちに囲まれながら勉強できる僕は本当に幸せものだとなつくづく感じます。

☆常に自分のことを気にかけてくれてありがとう。毎日生かしてくれてくれたことが力になりました。

☆週末にご飯を送ってくれてありがとう。おかげで食事不足にならずに済みました。離れたところから3年間応援してくれてありがとう。

☆父の単身赴任ではなく、家族で関西に引っ越して、3年間みんなで暮らせて幸せでした。ありがとう。これからはいっぱい迷惑かけるけど、よろしくお願ひします。

☆三年間で何回も体調を崩していっぱい迷惑をかけたけど、その度に心配してくれてありがとう。なかなか良くなっていかないけど、少しでも元気な姿を見せられるように頑張ります。

☆これからはずっとだいすきです。いつもありがとう。今までたくさんめりたけど、うるさいなって思いつつも、私のことを考えて色々調べてくれたり、私のためになると思って助言してくれていることはわかった。何もなくても衣食住が保証されていることも、楽しく学校生活を送れることも、親が私を大事にしてくれているから、私は恵まれた環境にいると思う。それを素直に感謝できるほど大人になれてない態度が唸々しくなってしまうときも多いと思うけど、いつか匿名じゃなくて面と向かってありがとうって言えたらいいなと思う。愛してくれて.....ありがとう!!!

☆朝早く家を出るから一緒に過ごす時間はあまり多くはなかったけど、いろいろお世話をしてくれてありがとう。来年からはまたキャンプとか行こう。

☆3年間ずっと両親にはお世話になってばかりで、いつも2人は私以上に私の体調や私のことを思って行動してくれていることを高3になって

やっ実感しました。迷惑ばかりかけて、頼ってばかりで、今は何も2人に還元できてないけど、絶対に恩を返します。本当に本当にありがとうございます。

☆弁当とかその他色々なサポートのおかげで、今頑張ってるので、本当に感謝しかないです。ありがとうございます。これからもよろしくお願いします。

☆お父さん、お母さん、いつも支えてくれてありがとうございます。恥ずかしくてなかなか伝えられないけれど、とても感謝しています。これからも見守ってもらえたらうれしいです。

☆僕より先に起きて弁当を作ってくれてありがとうございます。僕の進路について一緒に悩んでくれてありがとうございます。家族の支えがあってこそ僕です。

☆いつも口答えしてばかりだけど、自分のことを見てたくさんアドバイスしてくれてありがとうございます。ほんとは言われたのが悔しくて直そうって奮起させられてるんだよ笑。

☆遅くに帰っても、あったかいご飯用意してくれてありがとうございます。お母さんの面白い話聞きながら、めっちゃ笑ってお腹いっぱいにするあの時間は、最高やったよ。お兄ちゃん達、熱心に勉強教えてくれてありがとうございます。まじで尊敬してます。

☆わざわざ遠い学校に入れてくれたこと、高2の途中から寮に入らせてくれたこと、本当に感謝しています。結果で応えるので最後まで応援おねがいます。

☆たくさん心配かけたけど、いつも支えてくれてありがとうございます。これからもお世話おかけします！

☆いっしょに、ぼくの夢を追いかけてくれてありがとうございます。ただただ、心の支えになりました。ぼくが最後、夢を叶えてみせます。

☆3年間、毎日朝早くからお弁当を作ってくれたり、送り迎えをしてくれてありがとうございます！悩んでるときにいつも話を聞いてくれてとても嬉しかったです。志望校に合格したら来年からは一人暮らしになるけど、できるだけ心配をかけないように精一杯頑張るので見守ってください。

☆西大和に入學してとっても素敵な友達と新しい自分に出会えました。人として少しは成長できたかなと思える3年間を過ごせたのはお母さんとお父さんがいつも信じて応援してくれたからです。ほんとにありがとうございます。

☆受験期、犬の散歩を代わりにずっと行ってってくれてありがとうございます。

☆高校3年間、勉強やSSHで大変な時もあってけど、先生や友達など周りの人達に恵まれて楽しい思い出もたくさんできました。この高校に3年間通わせてくれてありがとうございます。今の私があるのはお父さんとお母さんのおかげです。お母さんのお弁当とても美味しかったよ。お父さん、毎日働いてくれてありがとうございます。妹達も、時々励ましてくれてありがとうございます。これからもまだまだ迷惑をかけると思うけど、よろしくお願いします。

☆高校3年間、私を応援してくれて、支えてくれて本当にありがとうございます。支えがなかったらきっと頑張れてなかったと思うし、ここまでこれていなかったと思います。ずっと私に尽くしてくれているのを身にしみて感じていたし、毎日声には出せなかったけど、心から感謝していました。これからも自分なりに毎日頑張るので、ずっと応援してほしいです。

☆3年間本当にきつくて家族を心配させたり、泣かせてしまったりで、正直勉強も思うようにいかなかったです。でも西大和で大変なことをたくさん乗り越えてきたおかげで、自分は成長出来ました。今までありがとうございます。

☆私はこれまでお母さんにたくさん文句、不満を結構言い合ってきました。しかし受験前になって進路相談が始まり、私が進路について悩んでいたときに一緒に泣いて泣いてくれたのはとても嬉しかったし、愛情を感じました。これからもめげずに頑張っていきたいです！

## 中学3年生の保護者からの一筆啓上 「愛する子どもたち」への短い手紙

中学3年間を振り返って、子どもたちへの想いをつづります。

♥中学生になり毎日頑張って通学する姿を見送ってきました。楽しいことも、悔しく、傷つくこともいっぱいあったよね。それでも頑張って、成長していく姿が一番近くで見ることができるとても幸せです。これからも自分らしく進んで行ってね。パパとママは全力で応援してるよ！中学卒業おめでとう。

♥西大和学園で学び3年が過ぎました。当初、友達関係、勉強の難しさなどで悩み登校するの嫌な時期もあり、こんな繊細でやっつけの

ろうか…と心配しました。現在、どこかの歌劇団の様に遅く！楽しく！清らかに！？学園生活を送ることができ先生方やお友達に感謝とともに本人の成長が心から嬉しく感じております。卒業おめでとう！！これからもずっと応援してます、がんばってね！

♥想像を超えるたくさんの勉強量と私たちでは到底できない経験をも、させてくれた西大和学園。君は本当に幸せですよ。私たちが平凡な「親」から「西大和生の親」となってもまだ3年…色々甘かった。君の言葉を信じて何度も裏切られ、いろんな想いを経験させてもらいました。親としても強くなれたと感じます。君のおかげです。これからですよ、親の顔を見ずに、自分の決めた道を親に背中を向けて進んでいくのです。もう私たちでは宿題管理もできません。決めるのですよ。ほーっとしてるんじゃないですよ。自分の道を西大和学園というコーチの元で、決めて、進むんです。温かいご飯と、寝床と、誰よりも君を応援する気持ちを私たちは持ち続けていつでも君の後ろに控えているから。安心して。ボヤボヤせずに決めて、行ってらっしゃい！卒業おめでとう！

♥元気に賢く頼もしい成長を見せてくれてありがとうございます。あなたは我が家の宝です。たまにつれないことを言われても、それでもいつでも応援続けます。いつも誰かに助けられていることに気づき、周りの人に感謝し、その豊かな気持ちは他の人にも渡し、繋げていってください。

♥慣れない電車通学で体調を崩す事もあり心配だった中1。富士登山やスキー教室で頼もしく成長した中2。アメリカでのホームステイや普段の学校生活で友達をたくさん増やし、ある日突然「西大和学園に入学できて本当に良かった。」と言ってくれた中3。嬉しかった。頑張る君を応援してきて良かった。卒業おめでとう。高校生の君はどんなだろう？楽しみにしています。

♥夢に向かって、しっかりと前を向いて歩いて行ってください。人生いろいろあります。辛いときは一人で悩まないでね。あなたを守る家族がいるのだから。

♥中学3年間で、学校の先生方、同級生、先輩の方々に支援して頂きながら、自分の考えを持って色々な事に挑戦し経験してきたことは、自分自身の今後の大きな宝になると確信しています。これまでの3年間に続き、これから迎える高校3年間で、様々積極的に挑戦をしていってください。更なる成長に期待をしています、全力で応援します。

♥中学3年間、沢山の壁を乗り越えどんどん成長する姿に感動しました！高校でも新しいことに積極的にチャレンジし続けてください！！ Bon voyage！！

♥卒業、おめでとう。無理…と言っていたあなたが、可能性を信じて挑戦出来るようになりましたね。自分の気持ちに正直に向き合って、突き進んでほしいと願っています。これからもずっとあなたを応援しています。

♥好奇心に溢れる瞳で辿り着いた青雲寮。私達が帰る時、途端に表情が曇り薄っすらと浮かんだ涙は、貴方の産声とともに一生忘れることのない思い出です。あれから3年、心身ともに成長し、自ら出来ることが増えましたが、まだまだ夢の途中。これからもしっかりと支えていくので安心して進みたい道へ向かって頑張ってください。

♥この3年間本当に色々な事があったね！一時はどうなるか心配したけれど、頑張って乗り越えたね。私に頼ってばかりだったのがいつの間にか自分で考え行動するようになってとんでもなく頼もしくなりました！高校生活も一生懸命楽しんで下さい。応援しています♡

♥学園に出会ってしまった小5の春。友人の付き添いで参加した私立学校の説明会。塾へ行ったこともなく、手持ち無沙汰にウロウロしていたあなたに声をかけてくださったのが学園との出会いの始まりでした。説明会聞き、一目惚れをし、この学校に行きたい！と言ったあなた。関西ですよ？新幹線止まりませんか？！他の学校も聞いてみようか。と促したものの、やはりここが良い！と言ったあの日。今まで頑なに言い張る事なんて皆無のあなたに言われたら、こちらも真剣に考えるしかありませんでした。そんなこんな時は過ぎ、御縁をいただき学園に入学してから3年。この3年はどうでしたか？これからの3年は今までの2倍以上の感覚のスピードで過ぎていくと思います。その速さに息切れしたり、少し疲れてしまうこともあるかもしれません。そんな時は、自分のペースを少し取り戻しながら、また前を見てください。躓いた時は、友ならどうするかな？あの先生ならどうするかな？と想像してみてください。そして聞いてみてください。それから、きっと親の出番はないと思いますが、たまには頼ってみてください。既に脛は無いかもしれませんが、頼ってくれるととても嬉しいものです。少しでも興味をもった事があったなら、その時にはその頁を作ってみてください。書きかけでも中途半

端でも良いんです。たくさんアンテナを張って、色々な頁を作ってください。いつかその頁が繋がる時があるかもしれません。そうやってスピード感のあるなかで、自由に自分の時間を作ることができるのは、今だけだと思います。存分に楽しんでください。そして最後に、悲しい事があった日も、怒りをおぼえた日も、どんな日でも、その日にあったよかったこと、ラッキーだった事、どんな小さな事でも良いからそんな事を無理矢理でも見つけて眠りについてください。そして生かされていることに感謝して、一日一日を大切にしてください。あなたがあなたである事が一番大事。これは、今までもこれからも変わりません。

- ♥3年前の春、あなたはご縁をいただいた西大和に入学しました。それからの3年間、本当に色々なことがありましたね。小学校までは、親が寄り添えば大抵なんとかなると思っていましたが、反抗期真っ只中のあなたにうまく寄り添えないこともありました。そんなとき、先生方はいつも助けてくださいました。また、写真のあなたはいつも楽しそうでした。いつしか西大和はあなたにとって大切な居場所になっていたんですね。第1志望校になった西大和高校への進級おめでとう。ずっと応援しています。
- ♥いつも、妹の勉強をみてくれたり、一緒にライブに行ってくれてありがとう。

誰よりも小さく生まれたあなたが、今日まで無事に成長してくれた事、感謝しかないよ。これからも楽しく、色々なことに挑戦して過ごしてね。卒業おめでとう。

- ♥息子へ。中学校では勉強と部活の両立よく頑張りましたね。これから始まる高校生活はさらに厳しい挑戦になるでしょう。しっかり準備をして進んで下さい。高校から心機一転自分の目標に向かって頑張ってください。この先、諦めなければきっと道は開けるはずです。明るい未来に向かって進んで下さい。貴方を応援しています。

- ♥母(私)が痛になり、コロナが蔓延し孤独な勉強が始まった小学校6年から、この学園に入学し、よくぞ中3の卒業を迎えてくれました。最近では学校に行く5分前でも、制服や準備すら忘れて勉強に集中してるのを嬉しく思います。卒業おめでとう。

- ♥中学1年生になったばかりなのに慣れない寮生活の中で学校の授業について行こうと必死で頑張っている姿、ずっと心配していました。でも良い先生方に助けられた良い友達にも恵まれ、寮の電話口で話すあなたの声は今では明るくなって、本当に嬉しい。そして有り難く思っています。いよいよ高校生！頑張れ！応援しています。

- ♥卒業おめでとう！3年間、勉強や部活、様々な活動、よく頑張りましたね。大変なことも多かったです。少しずつ乗り越えてきましたね。これからも自分らしく、楽しく充実した高校生活を送って欲しいと思います。ずっと応援しています。

- ♥ニコニコ可愛い笑顔で迎えた入学式から、少し背が伸びてお姉さんになりました。中学3年間で、時間管理・自己管理ができるようになり…親の知らないところで、学校ではたくさんの責任あるお仕事をこなしてきたようで、喜びしかありません。高校生活も素晴らしい時間を過ごしてね。卒業おめでとう。

- ♥早生まれで、12歳になったばかりの君はぶかぶかの制服に身を包み、ちよこんと入寮式の椅子の上に座っていた。初めての寮での夕食はカレーライスで美味しかったと一夜明けた入学式の後に教えてくれた。今でも忘れられない情景として記憶している。あれから3年、君は本当に遅くなった。先生方、お友達、寮父母さん、皆さんに感謝。ありがとうごさいます。

## 高校3年生の保護者からの一筆啓上 「愛する子どもたち」への短い手紙

高校3年間を振り返って、子どもたちへの想いをつづります。

- ◎中学入学直後は通学電車で酔ったり、体調を崩したり、勉強したくない、学校なんか行きたくないなどと言って心配させられました。今となっては懐かしい思い出です。西大和学園の学校生活の楽しみ方は人それぞれ。あなた独自の楽しい6年間になったと確信しています。
- ◎大きすぎる制服に身を包み、入学した日が昨日のこのよう。いつのまにかすっかり逞しい背中に成長しましたね。大好きな音楽とかけがえのない友達に出会って、辛いことも笑顔で乗り越えることができたね。こ

れから新しい世界に羽ばたいていこうとしているあなた、周りの人を大切に、自分の信じた道をまっすぐ歩んで下さい。いつまでもどこにいても応援しています。

- ◎西大和学園合格の大歓喜から早6年。あつと言う間のようで、実際色々なことがありましたね。私たちに言えない思いもたくさんあったでしょう。気がつけばいつの間にかあなたはちゃんと成長していました。あなたはもう自分で自分の道を切り拓くことができます。これからもずっと応援しています。生まれてきてくれてありがとう。

- ◎入学を誇りに思ったのは束の間。入学後のお前の成績は酒の肴。しかも毎度悪酔いする。どんどん俺に似てくる。そうならない為にええ学校に入れたのに。昔の俺同様はみ出し者の様やけど、かけがえのないモノを手に入れたみたいやな。絶対大事にしろよ。絶対大きくなれよ。大きさは優しさ、優しさは強さ、強さは継続、継続は我慢。6年間の物語、上巻も後半の後半。下巻では真逆の賞賛がもらえる努力に期待。任せたぞ。

- ◎小4の時、文化祭に訪れて「西大和に入りたい」と熱望して入学。成績で褒められることは1度もなかったけど、毎日元気に登校し仲間と過ごした6年間はまさに青春でしたね。これからも謙虚な気持ちを忘れずに！卒業おめでとう！活躍を祈っています。

- ◎6年間1日も休むことなくよく頑張りました。部活も学校行事も全力で楽しみましたね。時には辛いこともありました。それでも夢に向かって迷うことなく努力するあなたの姿は誇りです。これからもずっと応援しています。

- ◎慣れない電車通学に片道2時間。帰りは疲れて名古屋まで行ってしまった事もありましたね。最後までちゃんと良く頑張ったよー。コロナで楽しみにしていた海外研修も無くなり制限された学校生活で残念な事もあったけどバンド仲間ができたりと新しい事にもチャレンジして楽しんでいる姿が心に残っています。まだまだ色々な可能性を秘めているはず！どんどん楽しみながら挑戦していってね。いつまでも応援しています！！

- ◎やり遂げた西大和生…ついに卒業おめでとう！！はじめは不安もあった入学だけど…しんどいって一度も弱音を吐かなかったあなた。幸運なことに素晴らしい学校生活を楽しめたあなた。たのしくなった息子の成長を感じます(でもね、制限が多かったコロナ下のつらさ、部活で負けたときの悔しさ、思うように点数が取れなかった苦しさ、しんどいことを沢山経験してきたの頼もしさだと思っています。たまには肩の力を抜いてね)。学校卒業後も西大和生として誇らしく、んーと世界に目を向けて羽ばたいてね。ばかもたまには良いけれど、礼節もってこれからも強く優しい子であれ！多幸あれ、ずっとずっと応援しています。

- ◎いつも隣で笑ってくれていたあなたが、いつのまにか全く笑わなくなりましたね。母は辛かったです。でも、それ以上にあなたは、もっと辛かったのですね…。乗り越えてくれてありがとう。支えてくれてありがとう。生きてくれてありがとう。

- ◎真面目で真っ直ぐでストイックで曲がった事が嫌いなあなた。6年間本当に心配になる程頑張ってましたね。自分にたくさんご褒美をあげてね。これから長い人生、いろんな事があるけど立ち止まってもいいからね。ゆっくり景色を見る事も忘れないでね。私の娘に産まれてきてくれてありがとう！！卒業おめでとう！！東京で2人で飲みに行くのを楽しみにしています！！

- ◎西大和学園生活は楽しかったかな？毎日重い荷物での登校お疲れ様でした。学校で過ごした時間はあなたにとってとても大切で貴重な宝物になると思うよ。どんなときも諦めず笑顔で元気に前を向いて進もうね。父母はこれからもあなたの味方ですよ。卒業おめでとう。

- ◎中学受験を経て入学してから学校生活に慣れる迄親子共少しかかりましたね。重いリュックとカバンを持って2時間弱の通学。本当に偉いなあって思っていました。友達、先生に恵まれ、視野も広がってクラブ、勉強に励む姿とってもカッコ良かったよ！卒業おめでとう！！

- ◎あの日から6年が経ったとは思えないほど、憧れて入学した西大和での生活は、短く濃い日々でしたね。素敵な先生と、友人に恵まれ親子共に幸せな時間を過ごさせていただきました。真っ直ぐで誠実で優しいところ、いつまでも強みにしてこれからも羽ばたいて下さい。

- ◎思い通りにいく事ばかりではなかったでしょうが6年間よく頑張ったね。これからもっと広い世界に漕ぎ出すあなたをいつも応援してるよ。

- ◎あつという間の6年間でしたね。高校生になってからは、やりたい事全て手を出しては時間の使いかたに悩んでいましたね。人生にコスバやタイガを求める必要はありません。自分のやりたい事、思いきりやれればいい。涙枯れるほど、泣けばいい。もがいて苦しんで、諦めずに自分の夢

を叶えればいい。無駄な経験など何ひとつないのです。あなたは努力を惜しまずやり通す力を持っていますから、これからも自分の力を信じて前に進んでください。

- ♡まさか12歳で離れて過ごすことになるとは思っていなかった6年前。6年経った今も変わらず優しく真っ直ぐ育ててくれているあなたを誇りに思います。寮生活の中で起きた、驚いたことも嬉しかったことも厳しいこともそれら全てのことが、これからの人生の糧になります。あなたが得たこの価値ある宝物は、あなたの頑張りを、先生方や寮父母さんが手厚く見守ってくださったからこそ得られたものです。これからも感謝を忘れず、人生を楽しんでください。あなたの希望のレールは永遠に続いています。
- ♡入学からあつという間に6年が経ちましたね。コロナ禍でたくさんの事を我慢し、それでも学校行事、クラブ、勉強と前向きに取り組み本当によく頑張りましたね。お疲れ様でした。西大和での思い出を大切にこれからも成長を続けて下さいね。ずっとずっと応援しています。卒業本当におめでとう♡
- ♡卒業おめでとう。あなたは私たちにとってかけがえない宝物です。中高6年間あなたは目標に向かってコツコツ努力しましたね。これからもあなたの目標を追いかけ頑張ってください。私たちはいつでもあなたのことを応援しています。
- ♡西大和学園で様々なことを学び、たくさんの人に出会えたことで、逞しく素敵な女性に成長したあなたを誇らしく思います。悩んで悩んで悩み抜いた進路の選択。自分で出した答えに自信を持って一歩ずつ着実に歩いて行って下さい。この先も茨の道は続きますが、あなたの通った道にたくさんの花が咲きますよう、父と母はいつも応援しています。
- ♡自分の進みたい道を自分で見つけ努力をする姿に親として誇らしく思います。縁があって出会えた友達との絆を大切に新しい扉を楽しみながら歩いて行ってください。
- ♡入学した時に萩原先生が「6年間あつという間ですよ！」と仰っていてその時は「んあほな」と思ってたけど、本当にあつという間で、まもなく君が卒業する日が来る。そして我が家から旅立つ日も。この6年間、君が素敵な仲間達とめいばい野球に打ち込んだことで私達家族にも仲間が出来、とても楽しく充実した日々を過ごせたよ。君はいつだって先頭に立って私達に新しいことを教えてくれた。さあここからは自分の力で楽しく人生を拓いていこう。西大和で更に大きくなった翼で夢に向かって真っ直ぐはばたけ！父と母と弟はいつでも君の味方だ☆一緒に過ごしたたくさんの幸せな時間をありがとう。We proud of you.
- ♡気づけばもう6年が経つんですね。今でも毎日楽しくてワクワクしながら通っている姿を見て、西大和に進学できて本当によかったと心から思えます。卒業おめでとう！
- ♡3年間西大和学園に通い続けた、というそれだけで十分です。そんななかでもブレッシャーなどあり感じているように見えないところは、私のほうが学ぶところがあつたようにも思います。卒業おめでとう。これから行かんとするところで、存分に羽ばたいていきましょう。
- ♡西大和での3年間、辛いことを乗り越えて最後まで頑張りましたね。あなたを誇りに思います。ありがとう。明るい未来へ向かって歩み始めるあなたへ。いつも応援しています。大好きだよ！幸せになつてね！
- ♡卒業おめでとうございます。3年間の西大和学園生活。中学校とは違う環境に色々なことにぶつかりながらも（時には天狗の鼻を折られたり）よく3年間踏ん張ってきました。中学校でのびのびさせていただいた分もってへこたれるのではと心配していたところがありました。が、良い先輩や仲間を支えられて乗り越えることができてのではないかと思います。一人では、強がりは言えませんが大きな問題にはなかなか踏ん張ることは出来ません。この3年間自分に関わってくださった全ての人に感謝し、新たな道を進んで行ってください。応援しています。
- ♡「お母さんって教育やりすぎママやつたわー。」「え？そう？」この返事に私は、本当に救われました。と同時に逞しくそして頼もしく育つた姿に喜びも感じました。ありがとう。これからも自分の掲げた目標に向かって頑張ってください。卒業おめでとう。
- ♡暗記をし、計算をし、答えを早く導き出す受験勉強からやっとな離れられるね。むしろ友人関係でも家族関係でも答えがあるような無いような問題にも向き合ってたね。そういう葛藤・苦悩が大事だと思うよ。社会が少しでも発展するような、多くの人々がHappyになるような、そんな世界への問いに、次は向かって欲しいな。
- ♡併願志望だった貴女が、「専願でもいい？」と訊ねてきた中3の夏が思

い出されます。説明会に自ら足を運び、受験日も一人で赴いた。あの時から貴女の自立の歩みは始まったのです。入学してからの3年間は、弱音を吐かずよくやりきったと思います。それも先生方や友達、多くの支えがあればこそ。よき配りに感謝して、これからの人生を歩んでいてほしいです。次の一歩も爽やかに豊かなものでありますように。

- ♡まずは、卒業おめでとう。そして、この言葉を送ります。To create for progress. (意志あるところに道あり。)まだ、これからです。これまでの努力を無駄にすることなく、自分の意志で自分の道を切り開いて行ってください。
- ♡西大和学園に入学しては3年が経ちましたね。校門入ってすぐのスロープの桜の下で新しい制服を着て写真に取まったあなたが初々しく、清楚で、とても可愛らしかったことを昨日のこのように思い出します。甘えん坊は変わりませんが、3年間でいろいろな経験をして、成長して、人の痛みが分かる娘になりましたね。母は嬉しいよ。卒業おめでとう！
- ♡卒業おめでとう。18年間色んなことがありました。が振り返ると親としては毎日が新しい発見の連続で多くの学び経験をさせてもらいました。どれも楽しかったなと思出し、よくぞ父母のもとに生まれてきてくれたと心から感謝しています。西大和に来てご縁にも恵まれてまた大きく成長しましたね。これから大人になるにつれ予想もつかない事あるかもしれませんが必ず乗り越えていけると信じています。いつもどこにいてもあなたの幸せを祈っています。
- ♡この3年間、夕ご飯を食べながら学校での出来事を楽しそうに、時には納得できない感じで話してくれましたね。私にとつて、とても大切に楽しみな時間でした。西大和学園でしか経験できなかったこと、この学校で出会えた素敵な友達、いつも真剣に向き合ってた先生方のおかげで強くなったと感じています。自信をもって未来へ向かっていけると信じています。
- ♡一途で、ちょっと不器用で、妹を大事にしてくれる貴方が愛おしくて尊い。卒業おめでとう。そして、おかし。
- ♡いろんなことを話してくれて、いろんなことに私も一緒に参加させてもらって、高校生活真横で見てるようで楽しかったです。様々な事を経験して大きく成長して、なんだか寂しいけど夢に向かって頑張ってる貴女を1番応援しています。
- ♡不安な気持ちで臨んだ中学入試。期待に胸膨らませた入学式。早いものでもう6年が経ち、大学入試、卒業式と人生の大きな節目を迎えますね。もうすぐ巣立っていくあなたに、もう少し子供でいて欲しい気持ちと早く社会で活躍できる人になって欲しい気持ちがせめぎ合いますが、これからはあなた自身の選択で人生を切り開いていってください。学生生活で学んだこと、人のつながり大切に。
- ♡世の中の流れもあつて期待通りの学生生活ではなかったかも知れませんが。そのような状況の中でも、自分自身で目標を立て成長していく姿にとても感心しました。この先どんな道を歩んでいくか分かりませんが、これからも応援しています。
- ♡学校・寮生活で、自己責任・協調性に関して、色々大変なことだらけでしたが、先生方やお友達に支えられて、卒業を迎えることが出来、人間としての成長を感じております。よく頑張つたね。常に感謝の気持ちや謙虚さを忘れず、強い信念を持って、自分の思い描く未来を切り開いていってください。卒業おめでとう。楽しませてくれてありがとう。
- ♡高校入試の合格発表の日が、つこの間のように感じます。辛く苦しく感じる事も多い高校生活だったかも知れませんが、良い先生、仲間に出会い、一回りも二回りも大きくなったあなたの事を誇りに思います。自分が決めた道は、誰が何と言おうと貫くあなた。小さい頃から意思が強く、たゆまぬ努力で次々と自分の夢を叶えて来ましたね。また一つ、夢を叶えて春を迎えていますか？母はいつでもあなたの味方です。大きく羽ばたくあなたの事を、これからもずっと応援しています。
- ♡高校3年間は訓練の日々でしたが、最後まで掛けず本当によくがんばりましたね。貴女を誇りに思います。気の合う大切なお友達もできました。いつも親身に導いてくださった先生方への感謝の気持ちを忘れず、しあわせな人生を歩んでください。卒業おめでとう。

